木戸病院医誌

2023　VOL. 22

木戸病院医誌

2023 VOL.22

新潟医療生活協同組合

木戸病院

HEALTH CO-OP NIIGATA SINCE 1975

木戸病院の理念

協同互助の精神に基づき、組合員、地域住民の
医療・保健・衛生・福祉の向上を図る

基　本　方　針

1）生涯にわたる健康管理活動の支援

2）生活習慣病の予防と早期発見

3）「患者の権利章典」の豊かな実践

4）診療情報の開示

5）全人的医療を指向

目　　次

Ⅰ．巻頭言

病院長　佐　藤　秀　一 …… 1

Ⅱ．病院概要

1．基本情報 …… 2

2．施設基準 …… 2

3．沿革 …… 7

4．院内のご案内 …… 9

Ⅲ．2022年度臨床指標・診療実績 …… 14

Ⅳ．2022年度活動報告・研究業績

1．診療部

一般内科 …… 18

循環器内科 …… 19

呼吸器内科 …… 21

糖尿病内科・内分泌内科 …… 22

腎臓・膠原病内科 …… 26

消化器内科 …… 28

神経内科 …… 29

小児科 …… 31

婦人科 …… 33

外科 …… 34

整形外科 …… 36

泌尿器科 …… 37

皮膚科 …… 38

耳鼻咽喉科 …… 41

眼科 …… 42

放射線科 …… 43

歯科・口腔外科 …… 44

石山診療所 …… 46

木戸クリニック …… 47

2．看護部 …… 48
3．医療安全管理室 …… 50
4．薬剤部 …… 54
5．診療技術部
検査科 …… 57
病理検査科 …… 59
放射線科 …… 60
リハビリテーション科 …… 63
栄養科 …… 65
臨床工学科 …… 67
6．事務部 …… 69
7．地域包括部 …… 71
8．健診センター …… 74
9．研究部 …… 76
10. 卒後臨床研修管理委員会 …… 79

Ⅴ．その他活動状況等

1．院内講演会 …… 81
2．院内研修会 …… 81
3．院内研究会 …… 81
4．CPC …… 82
5．看護部研修会 …… 82

Ⅵ．退院患者疾病統計表

Ⅰ. 巻　頭　言

病院長　佐　藤　秀　一

感染が始まって３年経過した新型コロナウィルス感染症は、感染症法上の位置づけ変更に伴い、本年５月よりその対応が大きく変更されました。感染患者の診療は特定の医療機関のみではなく、全医療機関にて対応する事となりました。新規感染者数に関しては届け出が不要となり、発生動向は定点医療機関からの報告のみとなりました。今まで行われていた、感染患者に対しての法律に基づく患者の入院や自宅待機要請は行われず、主な感染対策も個人の主体的な選択が尊重され、従来行われていたウィルスに対する基本的な対処方針は廃止されました。

木戸病院の対応としては、外来における発熱患者等の対応には、殆ど変更はありません。しかし、ウィルスの変異による病原性や感染性の変化に対して、従来行われていた診察時の感染対策を一部変更し、今後は新型コロナウィルス感染症の診療のみならず通常診療を含めて迅速に対応出来る様に、病棟内感染対策の運用を大きく変更しました。入院患者等の対応では、感染防具の簡略化や、院内のゾーニング変更によるレッドゾーンの縮小を行いました。今まで新型コロナウィルス感染症患者専用として運用していた病棟を縮小し、一般病棟でも感染患者の診療、通常患者の診療の両方が行える様にしました。本年の秋には、新型コロナウィルス感染症患者用の準備病床は全て廃止し、感染症発生以前の病棟運用に戻す予定です。

いよいよ始まる地域医療構想は、今後の人口減少と国民の高齢化、それに伴う労働人口の減少が予想される中で、質の高い医療を効率的にかつ持続的に提供できる体制を構築する事が目的とされています。その実現に向けては、それぞれの医療機関の機能分化と連携が重要であり、医療機関での患者搬送は今後増加すると予想されます。木戸病院は、本年３月より患者搬送用の専用車両を新たに運用開始しています。高次病院から木戸病院への患者搬送、木戸病院から他医療施設への転院搬送など、患者さんの搬送が必要な時に迅速に対応出来る様な体制を整えました。一方で、昨年の産科医の定年退職後は、医師不足と医師の働き方改革の施行による時間外労働の制約等により、後任医師の充足が困難でした。よって、産科の継続は断念し、閉鎖となった産科病棟は昨年末より通路幅の拡張等の改修を行い、本年４月より通常診療の病床として運用を出来る様に変更しました。

医師、看護師が慢性的に不足している中で、新興感染症対策、働き方改革、地域医療構想等に対応する為には迅速かつ柔軟な病院運用が、様々な場面で必要です。木戸病院が新潟市東区の地域医療に貢献する為に、今後も努力して参ります。よろしくお願い申し上げます。

Ⅱ．病院概要（2023年4月1日現在）

1．基本情報

病　院　名	新潟医療生活協同組合　木戸病院
開 設 者 名	鈴木　克夫（新潟医療生活協同組合　理事長）
病 院 長 名	佐藤　秀一
副 院 長 名	山口　利夫
院 長 補 佐	山田　明
開設年月日	昭和51年５月６日
病　床　数	一般病棟：３病棟153床　一般病床（急性期） 地域包括ケア病棟：２病棟109床 回復期リハビリテーション病棟：１病棟50床
所　在　地	〒950-0862　新潟県新潟市東区竹尾４丁目13番３号 TEL：025-273-2151（代表） FAX：025-273-8360
診 療 科 目	内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、糖尿病内科、内分泌内科、腎臓内科、神経内科、外科、消化器外科、整形外科、アレルギー科、小児科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリーション科、緩和ケア科、放射線科、歯科、小児歯科、歯科口腔外科、麻酔科
看 護 基 準	急性期一般入院料１ 回復期リハビリテーション病棟入院料１ 地域包括ケア病棟入院料２

2．施設基準

《医学管理》	透析液水質確保加算 糖尿病透析予防指導管理料 院内トリアージ実施料 糖尿病合併症管理料 がん性疼痛緩和指導管理料 がん治療連携指導料 がん患者指導管理料イ 小児科外来診療料 肝炎インターフェロン治療計画料

薬剤管理指導料
医療機器安全管理料１
抗悪性腫瘍剤処方管理加算
外来化学療法加算１
無菌製剤処理料
排尿自立指導料

《手術　等》　ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術
大動脈バルーンパンピング法（ＩＡＢＰ法）
早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術
人工肛門、人工膀胱造設前処置加算
輸血管理料（Ⅱ）
麻酔管理料（Ⅰ）
輸血適正使用加算
胃瘻造設術
胃瘻造設時嚥下機能評価加算
酸素加算
硬膜外自家血注入

《検　　査》　ＨＰＶ核酸検出
検体検査管理加算（Ⅱ）
皮下連続式グルコース測定
内服・点滴誘発試験
時間内歩行試験
ヘッドアップティルト試験
神経学的検査
ＨＰＶ核酸検出（簡易ジェノタイプ判定）
持続血糖測定器加算
コンタクトレンズ検査料１

《画　　像》　ＣＴ撮影及びＭＲＩ撮影

《リハビリテーション》
脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅰ）
運動器リハビリテーション料（Ⅰ）
呼吸器リハビリテーション料（Ⅰ）
がん患者リハビリテーション料
心大血管疾患リハビリテーション料（Ⅰ）

《入 院 料》　急性期一般入院料１
回復期リハビリテーション病棟入院料１（４階病棟）
地域包括ケア病棟入院料２（５／６階病棟）
診療録管理体制加算１
医師事務作業補助体制加算１（15対１）
急性期看護補助体制加算（50対１）
療養環境加算
重症者等療養環境特別加算
入退院支援加算１
医療安全対策加算１
感染防止対策加算１
患者サポート体制充実加算
ハイリスク妊娠管理加算
総合評価加算
データ提出加算２
小児入院医療管理料５
看護職員夜間配置加算（16対１）
認知症ケア加算２

《歯　　科》　地域歯科診療支援病院歯科初診料
歯科外来診療環境体制加算
歯科診療特別対応連携加算
在宅患者歯科治療総合医療管理料
歯科治療総合医療管理料
クラウン・ブリッジ維持管理料
歯科口腔リハビリテーション料２
歯科技工加算
歯周組織再生誘導手術

《そ の 他》　入院時食事療養（Ｉ）
食堂加算

学会指定施設　日本内科学会認定医制度教育関連病院
日本消化器内視鏡学会指導施設
日本循環器学会認定循環器専門医研修施設
日本呼吸器学会認定施設
日本糖尿病学会認定教育施設
日本腎臓学会研修施設
日本外科学会外科専門医制度修練施設
日本整形外科学会認定医制度研修施設

日本肝臓学会関連施設
日本消化器病学会認定施設
日本皮膚科学会認定専門医研修施設
日本臨床栄養代謝学会ＮＳＴ稼働施設
マンモグラフィ検診施設
日本透析医学会専門医制度　新潟大学医歯学総合病院の教育関連施設
人間ドック健診専門医研修施設
日本臨床細胞学会認定施設
日本栄養療法推進協議会ＮＳＴ稼働施設

指定医療機関　臨床研修病院
歯科臨床研修病院
救急指定医療機関
健康保険法指定医療機関
国民健康保険指定医療機関
生活保護法指定医療機関
母体保護法指定医療機関
結核予防法指定医療機関
原爆医療法指定医療機関
身体障害者福祉法指定医療機関
日本病院会、短期人間ドック指定
厚生医療指定医療機関
育成医療指定医療機関
在宅酸素療法指定管理施設
労働者災害保障保険医療機関
新潟県肝疾患診療協力病院

新潟医療生活協同組合事業所
木戸病院　・健診センター
石山診療所　・小規模多機能型居宅介護　赤いふうせん
なじょも　・木戸クリニック
・訪問介護センター　なじょも
・訪問看護ステーション　なじょも
・デイサービスセンター　なじょも
・ショートステイ　なじょも
・通所型基準緩和サービス　百の花なじょも
・通所リハビリテーション　なじょも
・木戸病院　居宅介護支援事業所
・サービス付き高齢者向け住宅CO-OPなじょもガーデン

・学童クラブ　なじょも
・在宅介護支援センター　あしぬま荘
（社会福祉法人　亀田郷芦沼会運営）
・新潟市地域包括支援センター木戸・大形
（社会福祉法人　亀田郷芦沼会運営）

介護老人保健施設　ほほえみの里きど
ヘルスローカス with
病児保育室「きどっこ」
院内保育所「いちご畑」

関連事業所　亀田郷芦沼会
・特別養護老人ホーム　あしぬま荘
・特別養護老人施設　風の笛
・デイサービスセンター　あしぬま
・ショートステイ　あしぬま
・在宅介護支援センター　あしぬま荘
・知的障害者通所授産施設　ほがらか福祉園
・小規模多機能型居宅介護事業所　ふもとの奏

協力施設　特別養護老人施設　あしぬま荘
特別養護老人施設　風の笛
介護老人保健施設　有楽園
介護老人保健施設　アビラ大形
逢谷内デイ・サービスセンター
グループホーム　グループホーム大形
グループホーム　おおやちの家
介護老人福祉施設　あわやまの里
介護老人保健施設　松浜さくら園
地域密着型福祉施設　徳蓮荘

３．沿革

昭和50年２月	新潟医療生活協同組合設立許可
昭和51年５月	木戸病院開院（病床数：88床）
	診療科：内科、神経内科、循環器科、小児科、皮膚科、歯科
昭和53年４月	RI室開設、病床数：85床に変更
昭和54年５月	二期工事竣工（病床数：171床）
昭和54年６月	新館での外来診療開始
	診療科:内科、神経内科、循環器科、消化器科、呼吸器科、外科、肛門科、小児科、皮膚科、理学診療科、放射線科
昭和59年８月	300床総合病院化計画に着手
昭和60年11月	木戸病院分館新築工事竣工
昭和60年12月	病床数を178床に変更
昭和61年４月	三期工事竣工（病床数：312床）
	整形外科、産婦人科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、眼科診療を開始　19診療科となる
平成３年	透析ベッド増設、リハビリ施設充実、高橋眼科跡地を事務管理棟に改築
平成５年５月	心臓カテーテル室完成
平成５年12月	四期工事竣工（健診センター）
平成８年３月	石山診療所歯科を病院と統合
平成９年７月	MRI導入
平成13年10月	日本医療評価機構より認定（一般B認定取得）
平成16年４月	厚生労働省より臨床研修病院指定
	(新潟大学医歯学総合病院、富山医科薬科大学)、透析室増床（25床→29床）
平成16年５月	当日外来電話予約システムを開始
平成22年１月	電子カルテ稼動
	新病院工事着工
平成23年７月	東区竹尾にて新病院開院
	診療標榜科　（一般内科、循環器内科、呼吸器内科、糖尿病内科、内分泌内科、腎臓内科、消化器内科、神経内科、心療内科、精神科、小児科、産婦人科、外科、消化器外科、整形外科、皮膚科、アレルギー科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、眼科、歯科、小児歯科、歯科口腔外科、放射線科、リハビリテーション科、麻酔科）
平成24年４月	病院敷地内に病児保育室「きどっこ」開設
平成24年９月	日本医療機能評価機構の病院機能評価Ver.6を受審
平成24年12月	日本医療機能評価機構の病院機能評価Ver.6に認定
平成25年４月	旧病院敷地に複合施設「なじょも」開設
平成25年４月	木戸病院　院長に阿部　要一が就任
平成25年６月	新潟医療生活協同組合理事長に矢田　省吾が就任
平成26年９月	基幹型臨床研修病院指定
平成26年10月	複合施設「なじょも４号館・５号館」が開設

平成27年４月　　木戸病院　院長に津田　隆志が就任
平成27年６月　　新潟医療生活協同組合理事長に鈴木　克夫が就任
平成28年４月　　病院敷地内に院内保育所「いちご畑」開設
平成29年９月　　日本医療機能評価機構の病院機能評価３rdG:Ver.1.1を受審
平成30年３月　　日本医療機能評価機構の病院機能評価３rdG:Ver.1.1に認定
平成31年４月　　木戸病院　院長に佐藤　秀一が就任

４．院内のご案内

木戸病院　〒950-0862 新潟県新潟市東区竹尾４丁目13-３
TEL.025-273-2151（代）FAX.025-273-8360
木戸病院ホームページ　http://kido.iryo-coop.com

診療受付・診療時間・面会時間・休診日

診療受付／外来の受付は下記の予約センターをご利用ください。
フリーダイヤル　0120-432-472
携帯電話・公衆電話からは　025-273-2175

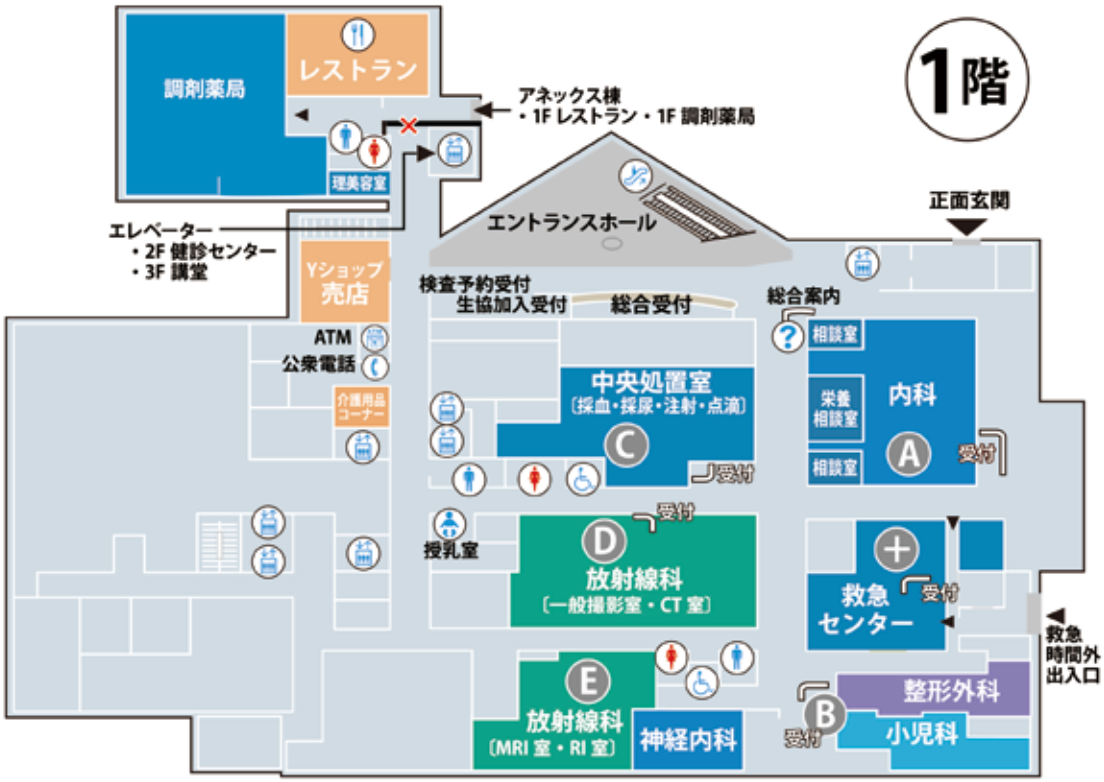
診療時間／午前９：00～午後５：00
第２・第４土曜日　午前９：00～午後12：30

休 診 日／日曜、祝祭日、第１・３・５土曜日

午後休診／毎週木曜日、第２・第４土曜日

面会時間／月～金
（予約制）午後１：00～午後４：00

１階のご案内



総合受付・エントランスホール／1 階

放射線科：1 階 CT 室

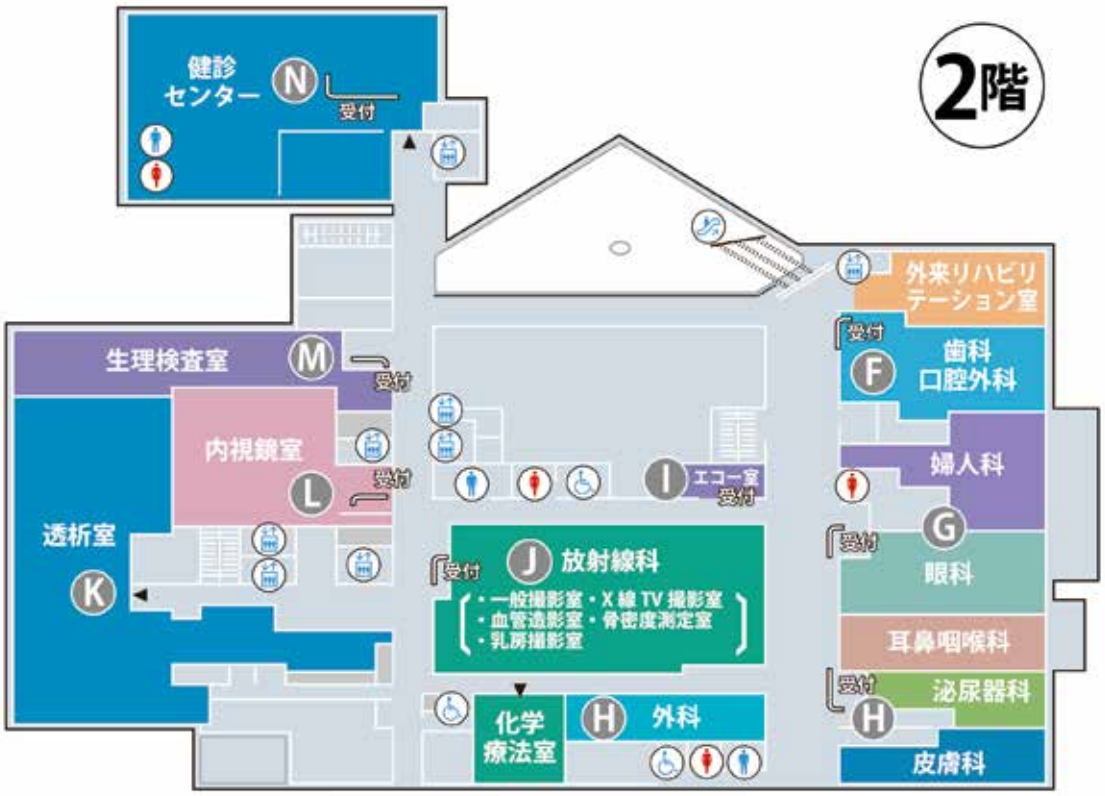
内科待合室：1 階

売店Yショップ：1 階

レストラン：1 階

放射線科：1 階 MRI 室

2階のご案内



透析室：2階

血管造影室：2階

内視鏡室：2階

待合室：2階

３～９階のご案内

5F～8F病棟/平面図（下図は5F）

9F病棟/平面図

手術室：３階

リハビリテーション：４階

４人部屋

個室

浴室（共用）

多目的トイレ

分散型トイレ

特別室

交通のご案内

≪お車でお越しの方≫

・新潟駅より車で15分。

≪公共交通機関でお越しの方≫

・バス

平成27年９月５日より、木戸病院行きのバスが変更されています。

・新潟交通

はなみずき線　E70：木戸病院―はなみずき―本馬越―新潟駅南口

竹尾線　　E60：木戸病院―竹尾―新潟駅前―万代シテイ

・区バス

石山方面先回り　　松崎ルート

山の下方面先回り　松崎ルート

Ⅲ．2022 年度臨床指標・診療業績

【手術室】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
外科	22	19	25	24	19	19	20	25	17	21	21	27	259
整形外科	17	15	17	5	10	11	13	10	11	13	11	12	145
婦人科	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	2
耳鼻咽喉科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
眼科	29	29	33	24	24	33	31	30	35	35	33	13	349
皮膚科	1	1	2	0	1	2	2	0	2	0	0	1	12
内科	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2	5
透析	0	1	3	1	1	5	5	2	4	1	3	1	27
歯科口腔外科	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3
泌尿器科	0	1	1	2	0	2	0	0	0	1	0	0	7
合計	70	68	81	57	57	72	71	67	70	71	69	56	809

【内視鏡室】

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
上部消化管内視鏡検査		364	412	426	364	408	419	450	427	405	302	324	339	4,640
下部消化管内視鏡検査		151	144	138	138	129	122	135	136	131	114	109	132	1,579
EMR	上部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	下部	17	13	11	12	10	15	12	10	10	9	10	7	136
ESD	上部	2	4	4	5	4	2	5	2	4	5	1	7	45
	下部	1	0	0	2	3	1	0	0	0	0	0	0	7
内視鏡的止血術	上部	3	4	8	4	3	6	5	5	5	7	4	2	56
	下部	2	0	2	1	2	5	2	2	1	1	2	0	20
消化管ステント	食道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	十二指腸	0	0	1	0	0	1	0	2	0	0	0	0	4
	大腸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
EIS		0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	1	0	5
EVL		0	1	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	4
異物除去		0	0	2	3	1	0	1	2	0	0	0	0	9
PEG		0	0	1	1	0	2	0	2	0	1	0	2	9
経肛門的イレウス管挿入		0	0	1	2	0	0	0	0	3	0	0	2	8
ERCP		2	0	1	1	2	2	2	4	5	2	2	0	23
EST		1	2	1	1	4	0	0	0	4	3	0	1	17
EPBD		7	4	2	3	7	3	2	2	3	5	3	4	45
ERBD		3	2	8	4	4	3	2	2	7	5	2	3	45
ENBD		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経乳頭ステント留置		0	0	2	2	2	0	1	0	0	1	1	1	10
PTCD		1	1	2	0	0	0	0	3	1	0	0	0	8
PTGBD		2	2	1	2	3	1	5	3	2	4	6	1	32
PTAD		1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	4
経皮経肝ステント留置		0	1	2	0	0	0	0	0	1	1	0	0	5
気管支内視鏡		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		557	590	615	545	582	583	623	602	585	463	466	502	6,713

【血管造影室】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
心臓カテーテル検査	8	3	6	5	8	8	7	5	6	7	6	7	76
緊急ＰＣＩ	1	0	3	1	0	1	1	1	3	3	2	3	19
待機的ＰＣＩ	3	1	4	2	1	0	0	0	1	4	2	3	21
ペースメーカー植込・交換	2	3	5	1	3	2	2	3	1	4	1	2	29
そ の 他	0	0	0	0	0	0	3	2	1	1	1	0	8

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
腹部アンギオ	3	2	1	1	1	0	0	2	1	0	0	0	11

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
シャント造影	0	1	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	4
シャントＰＴＡ	1	5	5	1	4	4	1	1	1	3	0	2	28

【放射線科】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
Ｃ Ｔ	602	627	646	655	613	648	669	610	613	568	586	646	7,483
Ｒ Ｉ	34	34	44	39	32	46	31	28	31	32	31	35	417
Ｍ Ｒ Ｉ	176	160	217	203	180	196	183	207	167	141	169	197	2,196
骨 密 度	105	73	57	65	91	97	90	84	66	61	68	112	969
合 計	917	894	964	962	916	987	973	929	877	802	854	990	11,065

【検査室】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
検体検査	7,409	7,218	7,995	7,429	7,910	7,773	7,650	7,248	7,768	6,879	6,879	7,760	89,918
生理検査	671	612	900	626	620	578	599	572	743	557	570	657	7,705
細菌検査	1,127	1,227	1,421	1,249	1,237	1,488	1,443	1,423	1,585	1,597	1,544	1,378	16,719
合 計	9,207	9,057	10,316	9,304	9,767	9,839	9,692	9,243	10,096	9,033	8,993	9,795	114,342

【栄養科】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
外来栄養指導	133	129	129	143	135	131	113	100	140	124	123	139	1,539
入院栄養指導	66	47	62	51	40	59	59	44	65	63	61	75	692
合 計	199	176	191	194	175	190	172	144	205	187	184	214	2,231

【病理検査科】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
剖 検	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
組 織 診	153	138	168	170	154	156	142	130	153	132	132	144	1,772
細 胞 診	264	278	345	307	298	431	414	366	340	258	241	265	3,807
合 計	417	416	514	477	452	587	556	496	493	390	373	409	5,580

【リハビリ科】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
訪問リハビリ（回数）	584	566	679	635	593	541	621	636	576	498	558	593	7,080

【服薬指導状況】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内　　科	36	14	35	24	30	34	32	13	19	38	53	55	383
小 児 科	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3
外　　科	42	36	56	46	44	45	64	66	44	49	34	47	573
皮 膚 科	2	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	5
歯　　科	9	3	7	4	5	1	2	3	4	3	2	6	49
婦 人 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
整形外科	41	41	47	25	24	25	31	42	22	30	35	29	392
耳鼻咽喉科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
泌尿器科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
眼　　科	21	25	28	18	18	24	27	26	26	29	27	6	275
神経内科	11	3	5	7	4	4	3	2	3	7	4	9	62
合　　計	162	124	178	124	125	133	162	153	118	156	155	152	1,742

【健診センター】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
日帰りドック	120	138	222	215	259	295	285	287	252	221	222	222	2,738

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計
特定健診	164	125	90	110	250	245	213	195	186	156	228	271	2,233

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計
特定保健指導	11	15	17	14	4	6	21	7	13	14	8	16	146

【褥瘡推定発生率】調査日に褥瘡を保有する患者―入院時にすでに褥瘡保有が記載されていた患者÷調査日の入院患者数×100（%）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1度以上	1.8%	1.7%	3.4%	2.7%	5.9%	5.9%	3.7%	3.0%	4.7%	3.5%	6.4%	4.3%
2度以上	1.3%	0.0%	3.4%	2.3%	5.4%	5.9%	3.7%	2.6%	4.7%	3.0%	5.1%	4.3%

【病院褥瘡有病率】調査日に褥瘡を保有する患者÷調査日の入院患者数×100（%）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1度以上	4.5%	2.8%	4.4%	6.9%	6.4%	6.4%	6.5%	7.0%	6.9%	9.6%	7.3%	7.3%
2度以上	4.1%	1.1%	3.4%	6.0%	5.9%	5.9%	6.0%	6.5%	6.9%	9.1%	6.9%	6.9%

【臨床病理検討委員会】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
臨床病理検討会	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1

2022年度外来患者数

初診患者数

外　　来	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件　　数	802	841	841	952	1,067	781	840	855	924	776	702	874	10,255
診療日数	22	21	24	22	24	22	22	22	24	21	20	24	268

延患者数

外　　来	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内　　科	6,433	6,085	6,625	6,377	6,726	6,443	6,233	6,230	6,711	5,644	5,486	6,709	75,702
小 児 科	335	292	340	393	474	379	450	438	499	377	354	489	4,820
外　　科	625	615	715	619	753	644	602	616	615	564	572	649	7,589
皮 膚 科	769	798	797	762	816	790	708	745	691	646	630	791	8,943
歯　　科	1,276	1,364	1,276	1,098	1,237	1,109	1,191	1,066	1,035	964	920	1,132	13,668
婦 人 科	311	336	400	355	280	364	417	412	379	285	300	354	4,193
整形外科	752	794	795	702	797	723	714	704	725	615	637	805	8,763
耳鼻咽喉科	244	224	198	160	207	209	204	194	193	163	193	261	2,450
泌尿器科	511	441	568	455	488	533	487	482	613	386	423	576	5,963
眼　　科	808	689	822	734	725	815	765	712	777	616	649	707	8,819
神経内科	342	329	384	362	397	401	378	351	359	289	291	372	4,255
合　　計	12,406	11,967	12,920	12,017	12,900	12,410	12,149	11,950	12,597	10,549	10,455	12,845	145,165
診療日数	22	21	24	22	24	22	22	22	24	21	20	24	268

2022年度入院患者数

新入院患者数

入　　院	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件　　数	304	316	364	329	304	298	310	275	311	303	299	302	3,715
診療日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365

延患者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内　　科	4,068	4,027	4,567	4,768	4,953	4,586	4,369	4,118	4,853	4,804	4,343	4,715	54,171
小 児 科	41	40	19	42	6	43	50	58	77	55	50	48	529
外　　科	545	411	622	665	613	628	737	865	804	672	512	609	7,683
皮 膚 科	15	0	6	2	0	2	12	10	0	0	0	0	47
歯　　科	17	3	27	37	13	1	3	3	12	5	5	17	143
婦 人 科	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
整形外科	1,072	912	869	733	738	664	911	983	1,002	881	963	1,028	10,756
耳鼻咽喉科	5	6	12	20	6	16	3	5	8	14	6	4	105
泌尿器科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
眼　　科	66	66	104	42	43	63	76	66	83	81	92	27	809
神経内科	435	443	478	419	268	349	390	435	438	440	348	425	4,868
合　　計	6,264	5,913	6,704	6,728	6,640	6,352	6,551	6,543	7,277	6,952	6,319	6,873	79,116
診療日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365

Ⅳ. 2022 年度活動報告・研究業績

１. 診療部

【一般内科】

１. 活動報告

２. 研究業績

論文・著書

学会発表

講演

その他

【循環器内科】

１．活動報告

診療体制

常勤医師（日本循環器学会認定循環器専門医）３人

外来診療

１週間のうち循環器専門外来（予約）８枠、循環器・内科新患外来３枠（土曜は除く）を担当。その他２回/月のペースメーカクリニック、５回/週のＲＩ・運動負荷試験を担当する。心臓カテーテル検査枠は週２枠。循環器専門外来のうち４枠、運動負荷試験のうち２枠、心カテの１枠は新潟大学循環器内科から、応援をいただいている。

入院診療

年間入院患者数455人（うち急性心不全156人　急性心筋梗塞21人）平均在院日数29.5日。2022年度の心臓カテーテル検査室の稼働状況は以下の通り。冠動脈造影等の検査件数、およびペースメーカ植込み件数については昨年並み。PCIは緊急例を含め昨年よりも減少した。

心カテ室稼働状況

検査件数	2021年度	2022年度
冠動脈造影(PCIは除く)	73	70
左室造影	40	37
大動脈造影	4	2
冠血流予備量比測定	7	7
心筋生検	2	1

治療件数	2021年度	2022年度
緊急PCI	19	14
待機的PCI	30	22
ステント留置術	24	23
バルーン拡張術	25	14
末梢血管EVT	1	0
下大静脈フィルター挿入	0	0
IABP挿入	1	0
ペースメーカ植込	新規16交換８	新規18交換７

２．研究・業績

論文・著書

１．持田知志, 平島麻由美, 池田　舞, 石黒裕樹, 佐藤　晃, 中野里美, 本間絵美, 真島みなみ, 山口利夫, 齊藤幹央. 中小病院における副作用回避に対する薬剤師の介入事例の内容分析. 医薬品安全性学 8: 7-18, 2022.

国内学会発表

１．石黒裕樹, 持田知志, 平島麻由美, 池田　舞, 佐藤　晃, 中野里美, 本間絵美, 真島みなみ, 山口利夫. 中小病院における副作用回避に対する薬剤師の介入事例の内容分析. 第165回新潟薬学会（2022/7/14, 新潟ユニゾンプラザweb）

２．持田知志, 平島麻由美, 小齋みなみ, 阿部孝洋, 山口利夫, 齊藤幹央. SGLT2阻害薬の投与開始後における副作用発現リスクの分析. 第８回日本医薬品安全性学会（2022/8/20-21, Web開催）
３．山口利夫. １枚の心電図から何を考えるか. 第22回コロキウム虚血性心疾患in新潟（2022/9/10, 新潟）

講演

その他
研究会座長
◇山口利夫
・Diabetes & Heart Failure Update Webinar（2022/10/21）
講演「高齢化社会とともに歩む～糖尿病・循環器疾患診療の新たなる展開～」
京都府立医科大学大学院医学研究科　循環器内科・腎臓内科学　教授　的場聖明先生
・心血管疾患診療カンファレンス（2022/11/14）
演題「日頃の診療で紹介に悩むケース」
すぎうら内科医院　院長　杉浦広隆先生
演題「当院の心臓血管手術の現状と課題」
新潟市民病院　心臓血管外科・呼吸器外科　科部長　青木賢治先生
・東区心不全医療連携講演会（2022/11/25）
演題「発症、再発を防ぐための心不全の薬物治療」
新潟市民病院　循環器内科　科副部長　土田圭一先生

院内学習会・検討会
・心臓リハビリカンファレンス：２回／月

院内活動
◇山口利夫
・副院長
・循環器内科部長
・基幹型臨床研修病院管理委員会プログラム責任者
・検査運営委員会委員長　ほか

◇五十嵐登
・内科医長
・DPC運営委員会

【呼吸器内科】

１．活動報告

常勤医師２人の診療体制。

2022年度の入院患者総数は281人で、内訳は新型コロナウィルス感染症119人、呼吸器感染症41人、COPD14人、気管支喘息４人、間質性肺疾患17人、肺癌26人、気胸７人、その他53人（重複なし）。

２．研究・業績

論文・著書

学会発表

講演

その他

研究会幹事会

◇成田淳一

・新潟チェストカンファレンス拡大幹事会（2022/7/30）

・新潟吸入療法研究会幹事会（2023/3/11）

院内活動

◇成田淳一

・院内感染防止対策委員会

・感染制御チーム

・抗菌薬支援チーム

・医薬品委員会

・化学療法委員会

・５階病棟会議

・新型コロナウィルス感染症対策委員会

・新型コロナウィルス感染症対策会議

◇河辺昌哲

・DPC運用委員会

・医療従事者負担軽減委員会

・輸血療法委員会

・５階病棟会議

・新型コロナウィルス感染症対策会議

・薬剤ワーキンググループ

・副医局長

【糖尿病内科・内分泌内科】

１．活動報告

医師体制

津田晶子　Ｓ52年卒　日本内科学会認定内科医　日本糖尿病学会専門医
日本糖尿病学会研修指導医　日本内分泌学会内分泌代謝科専門医
日本医師会認定健康スポーツ医
新潟大学医歯学総合病院血液内分泌代謝内科非常勤講師
新潟大学医学部医学科臨床准教授

荻原智子　Ｈ９年卒　日本内科学会認定内科医

濱ひとみ　H11年卒　日本内科学会総合内科専門医　日本糖尿病学会専門医
日本透析学会透析専門医　日本腎臓病学会腎臓専門医

阿部孝洋　H19年卒　日本内科学会総合内科専門医　日本糖尿病学会専門医
日本糖尿病学会研修指導医
日本内分泌学会内分泌代謝科専門医

安樂　匠　H26年卒　日本内科学会認定内科医

中野惠輔　H30年卒　日本内科学会内科専攻医４年

糖尿病センター 2022年度総括

１．中野惠輔先生が着任され、新潟大学５-６年生の学生実習も再開されました。医師５人体制を生かし、複数主治医制を工夫し、外来診療、入院診療、チーム医療、他科との連携、病診連携に努めました。

２．・月６回の入院糖尿病教室にwithトレーナーによる運動指導が加わり定着しました。
・外来糖尿病教室はコロナ拡大もあり不定期でした。一人入院中２回の入院栄養指導・入院服薬指導・外来栄養相談・看護外来・フットケア外来を継続しました。
・入院フットケア指導は再開できていません。
・院外薬局との連携では、コロナ禍で会議に参加していただけないので、webセミナー「シックデイ対策」・「糖尿病薬物治療－最新の話題」講師阿部孝洋先生、を実施しました。薬剤治療や服薬指導全体について、院外薬局との継続的協力を図るための薬剤担当グループを立ちあげました（阿部）

３．ヘルスローカスwithは、コロナ感染拡大予防策として滞在時間や１プログラムあたりの参加人数を絞って８月再開しました。「なじょもの湯」利用が無料になりました。「百の花・なじょも」と連携し、スタジオプログラムは満員の盛況でした。

4．新潟糖友会の活動はさかえ発送時のスタッフからのお手紙同封を継続しました。
5．東新潟糖尿病懇話会のWEB開催は各種WEBセミナーが多い中、見送りました。
6．お花見健康ウォークin鳥屋野潟は、再度中止となりました。
7．DITN糖尿病セミナーはWEB開催されました。秋の糖尿病週間の行事「集い」が対面で再開しました。新潟市糖尿病ミニ講座は、2023年１月より対面で再開しました。
8．健康チャレンジはコロナ禍でも昨年より参加者更に増。特にキッズの親子チャレンジ、ホームページからの参加が増えています。

糖尿病センター 2023年度の方針

1．中野恵輔先生が継続勤務され、安樂匠先生が新たに着任されました。WITHコロナ時代が続きますが、感染防止対策を徹底しながら、質の高い医療と糖尿病治療・療養指導を実践するための創意工夫をしていきたいと思います。病棟再編の中チーム医療にも力を入れ７階▶６階カンファレンス継続します。

日本糖尿病学会の認定教育施設として専門医育成に携わります。新潟大学５-６年生の学生実習も再開されています。医師５人体制を生かし、複数主治医制を工夫し、外来診療、入院診療、チーム医療、他科との連携、病診連携に努めます。

2．・月６回の入院糖尿病教室は継続します。５月末より５階の広い学習室が使用可能になり、参加人数制限が無くなり、プロジェクターも使用できるようになりました。
・外来糖尿病教室月一回も継続します。会場は広くて換気の良い神経内科外来に変更となっています。
・入院での一人２回の入院栄養指導・入院服薬指導・外来栄養相談・看護外来・フットケア外来を継続します。
・入院フットケア指導についても検討します。
・院外薬局との連携では、学習会への参加再開や、今後もwebセミナーを企画してゆきます。薬剤治療や服薬指導全体について、院外薬局との協力を図るための薬剤連携担当グループにて具体策を練ります。

3．ヘルスローカスwithでは１プログラムあたりの参加人数を10名から15名に増やし、プログラム時間も拡大して要望に応えます。組合員の健康的づくり、生活習慣病改善、フレイル予防を支援していきます。体験モニターに応募がありました。SNSに体験報告がUPされる予定です。
4．新潟糖友会の活動も、「工夫した友の会活動」を再開したいと考えます。「さかえ」郵送時の各医師や各スタッフのメッセージ同封も継続します。
5．東新潟糖尿病懇話会再開を企画します。
6．お花見健康ウォークin鳥屋野潟は４月８日に再開されお天気にも恵まれ62名参加の盛況でした。
7．LCDE/CDEJ資格獲得を支援します。今年も講習会がリモート開催予定です。
8．今年も健康チャレンジが８-11月実施予定です。

２．研究・業績

論文・著書

国内学会発表

１．持田知志, 平島麻由美, 小齋みなみ, 阿部孝洋, 山口利夫, 齊藤幹央. SGLT2阻害薬の投与開始後における副作用発現リスクの分析. 第８回日本医薬品安全性学会（2022/8/20-21, Web開催）

２．持田知志, 小齋みなみ, 阿部孝洋, 齊藤幹央. SGLT2阻害薬が投与中止となるリスク因子の解析. 第10回日本くすりと糖尿病学会学術集会（2022/9/17-18, Web開催）

３．持田知志, 平島麻由美, 小齋みなみ, 阿部孝洋. CKD患者におけるSGLT2阻害薬が投与中止となるリスク因子の検討. 第16回日本腎臓病薬物療法学会学術集会・総会（2022/10/29-30, 長崎）

講演

１．津田晶子.「ストップ動脈硬化」血糖値ダウンセミナー　人生100年時代をいかに生きるか（2022/6/28, 10/25, 新潟）

２．阿部孝洋. 糖尿病薬物治療-最新の話題　門前薬局との連携webセミナー（2022/9/12）

その他

院外活動

◇阿部孝洋

・薬剤連携担当グループ

◇津田晶子

・糖尿病習慣行事　ミニ新聞記事　糖尿病カフェ

・糖尿病ミニ講座（2023/2/26, 新潟）

学会活動

◇津田晶子

・日本糖尿病学会（功労評議委員）

・日本先進糖尿病治療研究会（世話人）

・新潟内分泌代謝同好会幹事

・新潟糖尿病談話会幹事

・新潟県・新潟市糖尿病対策委員

学会座長

◇津田晶子　研究会　座長　５件

◇阿部孝洋　研究会　座長　１件

学生講義

◇津田晶子

・新潟大学医学部M３系統講義「経口糖尿病薬」(2023/2/3)

学生実習

・2022/2/20から3/17　愛知医科大学から１名

・2022/6/17から6/30　新潟大学から１名

院内活動

・糖尿病センタースタッフ会議　隔月に学習会と会議を開催

◇阿部孝洋

・医療従事者負担軽減委員会

・地域包括会議

◇荻原智子

・８階病棟　副病棟長

◇濱ひとみ

・８階病棟　病棟長

・医療従事者負担軽減委員会

・感染管理部門会議

・木戸病院利用委員会

・臨床研修医基幹型病院事務局会議、卒後臨床研修委員会

◇津田晶子

・糖尿病センター長

・ヘルスローカスwith所長

・健康づくり委員会

・栄養管理会議

・卒後臨床研修委員会

【腎臓・膠原病内科】

１．活動報告

診療体制

常勤医師３人、嘱託医１人で外来・入院診療を行いました。

経皮的針腎生検を３件施行しました。

血液透析の新規導入は16名でした。

透析用バスキュラーアクセス手術を行いました。：内シャント造設/再建術/結紮術18件、動脈表在化手術１件、長期留置型カテーテル関連８件、シャントPTA（経皮血管形成術）27件

持続血液濾過透析（１名)、顆粒球除去療法（１名)、腹水濾過濃縮再静注法（１名）を他科と協力し行いました。

２．研究・業績

論文・著書

英文症例報告

１．Takei I, Kawai K, Yamazaki M. Kikuchi-Fujimoto disease presenting with papular lesions on the elbows and knees. J Cutan Immunol Allergy 6: 139-141, 2023.

国内学会発表

１．山﨑美穂子, 矢田雄介, 濱　ひとみ, 河井一浩. SAPHO症候群の診断時に紫斑とMPO-ANCA陽性を指摘された一例. 日本リウマチ学会中部支部学術集会 第33回中部リウマチ学会（2022/9/2-3, 岐阜）

２．山﨑美穂子, 矢田雄介, 濱　ひとみ, 伊藤由美, 今井直史, 成田一衛. 好酸球性胃腸炎を合併した特発性膜性腎症の一例. 第52回日本腎臓学会東部学術大会（2022/10/22, 東京）

３．武居いづみ, 河井一浩, 山﨑美穂子. 肘・膝に丘疹性病変を生じたKikuchi-Fujimoto病. 日本皮膚科学会新潟地方会第408回例会（2022/12/10, Web開催）

講演

その他

院内勉強会

◇山﨑美穂子

・膠原病入門　６階病棟（2022/12/5）

院内活動

◇濱ひとみ

・８階病棟　病棟長

・臨床研修医基幹型病院事務局会議

・木戸病院利用委員会

・感染管理部門会議
・糖尿病センタースタッフ会議
・医療従事者負担軽減委員会

【消化器内科】

１．活動報告

・診療体制：佐藤秀一（院長）、摺木陽久、横山恒、髙村麻子の４人体制で診療を行いました。
　他に、毎週水曜日と土曜日には新潟大学医歯学総合病院消化器内科より上部消化管内視鏡検査に応援を頂いておりました。

・当科で受け持った入院患者数（実人数）：834名

・検査件数

腹部エコー検査：796件

内視鏡検査：

上部消化管内視鏡検査：4,640件

下部消化管内視鏡検査：1,579件

内視鏡的粘膜切除術（EMR）：胃０件、大腸136件

内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）：食道・胃45件、大腸７件

内視鏡的静脈瘤結紮術（EVL）：４件

内視鏡的胃瘻造設術（PEG）：９件

内視鏡的逆行性膵胆管造影検査（ERCP）（検査のみ）：23件

（治療：EST 17件、EPBD 45件、ERBD 45件、ENBD ０件）

経皮経肝ドレナージ術：PTCD ８件、PTGBD 32件、PTAD ４件

経皮経肝胆管ステント留置術：５件

腹部血管造影検査（治療+検査）：11件

２．研究・業績

論文・著書

学会発表

講演

その他

【神経内科】

１．活動報告

診療体制

常勤医３名体制（北原真紀子、伊藤岳、高橋俊昭）で入院および外来診療を行いました。

新潟大学脳研究所神経内科　小野寺理教授に毎週火曜日の外来診療をご担当いただきました。

入院診療

脳血管疾患（脳梗塞、脳出血）の急性期治療、リハビリテーション、リスクファクター管理、退院支援と包括的な治療を実施しました。

神経変性疾患（パーキンソン病、多系統萎縮症、筋萎縮性側索硬化症等）や免疫性末梢神経障害の診断、治療について､東区の中核を担っております｡また認知症疾患の合併症に対する入院診療が増加傾向でした。

病院間連携（転院元）としては、新潟市民病院　脳卒中科が最も多く、次いで新潟大学医歯学総合病院神経内科でありました。

外来診療

地域医療機関との連携により、変性疾患（パーキンソン病等）や認知症の診断・治療に関するご紹介を多くいただきました。

２．研究・業績

論文・著書

学会発表

講演

その他

社会活動

◇高橋俊昭

・新潟市医師会　認知症相談医

院内活動

◇高橋俊昭

・接遇改善推進委員会

・リスクマネージャー会議

・死亡症例検証委員会

・CPC委員会

・臨床研修医基幹型病院事務局会議

・４階病棟責任者

◇伊藤岳

・医療情報システム管理運営委員会

・病院機能検討委員会

・保険請求検討会

・４階病棟副責任者

【小児科】

１．活動報告

診療体制：常勤医師２名、時短医師１名で診療を行いました。

外来診療：平日の月～金曜日は２診体制で一般診療を行いました。
火曜日は13時30分から乳児健診を行い、金曜日（13時30分から）と月・火曜日（15時から）に予防接種を行いました。第２、４土曜日は一般診療と生活習慣病外来を行いました。また、木曜午後の休診枠を利用して、新型コロナワクチン、インフルエンザワクチンの接種を行いました。

入院診療：令和４年度の入院患者総数は103名、平均在院日数は5.1日でした。喘息、肺炎、胃腸炎、けいれん疾患、川崎病の入院が主な内訳でした。新型コロナウイルス感染症の入院も受け入れました。重症児・外科疾患児は大学病院、市民病院に転院搬送しています。

救急診療：新潟市の二次輪番事業に協力し、日曜・祝日を含む年間45日の輪番を担当しました。平日は午後５時から翌朝９時まで、日曜・祝日は朝９時から翌朝９時まで市内（時々市外からも）の二次救急に対応しました。
開業医・急患センターからの入院依頼、救急車の受け入れが主な業務でした。

関連施設：院内保育所に併設されている病児保育施設「きどっこ」で病児管理を行いました。看護師、保育士と連携しながら朝８時から夕方６時までの保育提供に従事しました。昨年度の受け入れ児の延べ人数は733名（月平均61名）でした。

２．研究・業績

論文・著書

英文症例報告

1．Sonoda K, Kaneko U, Hiura M, Kinoshita Y, Umezu H, Ito S, Saitoh A, Imai C. Short stature as an initial presenting presentation of unicentric Castleman disease in a child: A case report with long-term follow-up and a literature review. Modern Rheumatology Case Reports 7: 261-266, 2023.

国内学会発表

1．師田和宗. エルトロンボパク併用免疫抑制療法で良好な経過を辿った再生不良性貧血の１例. 第236回日本小児科学会新潟地方会（2022/12/10, 新潟市）

2．武居いづみ, 河井一浩, 岡崎健一, 樋浦　誠, 筒井由夏, 内田梢太. 思春期に発症した川崎病の１例. 日本皮膚科学会新潟地方会第406回例会（2022/6/18, Web開催）

講演

その他

院外活動

◇樋浦誠

・新潟市二次輪番会議

・新潟市病児・病後児保育事業担当者会議

院内活動

◇樋浦誠

・卒後臨床研修運営委員会

・病院機能検討委員会

・新型コロナウイルス感染症対策会議

・７階病棟会議

◇田所啓宏, 師田和宗

・７階病棟勉強会

【婦人科】

１．活動報告

診療体制

・月～金　外来診療１診
・毎木曜日　新潟大学産科婦人科学教室　吉原弘祐教授ほか数名の医師が担当
・入院診療は無し

婦人科外来診療

・妊娠診断：以後の管理について速やかに適切な医療機関に受診できるよう妊婦を支援、紹介
・女性ヘルスケア：あらゆる年代に対応
　月経不順・月経困難症・性感染症・卵巣腫瘍・子宮内膜症・子宮筋腫・更年期障害・骨盤臓器脱等手術適応症例は高次医療機関へ紹介
　術後フォロー症例（定期検査・薬物療法等）の逆紹介・新規紹介
・婦人科検診２次検査（当院健診センターおよび近隣開業医・健診施設で行った方）
　悪性腫瘍は新潟大学医歯学総合病院・県立がんセンター新潟病院へ紹介
・子宮頸がん検診（市検診・人間ドック）
・HPVワクチン：接種専用受診枠は設けず通常の婦人科外来診療内で施行

［公費接種人数］	2021年度	2022年度
小６～高１相当	1	5
キャッチアップ	4	16

生殖医療（不妊治療）

*人工授精154周期（AIH ７周期、AID 147周期）

2022年４月より不妊治療の保険適用に伴い、当院は一般不妊治療（タイミング法・人工授精）のみを行う医療機関として届出。体外受精など高度不妊治療を必要とする症例は生殖医療専門医へ紹介。

２．研究業績

論文・著書

学会発表

講演

その他

【外科】

１．活動報告

診療体制

外科は４名体制で消化器外科及び一般外科診療を行っている。また、月４回の定期的な医師派遣を富山大学より得ている。また2023年１月１日より河合医師に代わり福田卓真医師が赴任した。

常勤医

山田　　明：院長補佐、消化器病センター長、日本外科学会専門医、
日本消化器外科学会指導医・専門医、消化器がん治療認定医、
日本消化器内視鏡学会指導医・専門医、麻酔標榜医
渡邊　智子：外科部長、日本外科学会専門医
河合　俊輔：外科医長、日本外科学会専門医
福田　卓真：外科医長、日本外科学会専門医
阿部　要一：嘱託医、日本外科学会専門医、日本消化器外科学会指導医・専門医
日本乳がん検診精度管理中央機構・マンモグラフィー読影認定医、
乳がん検診超音波検査実施・判定医

診療内容

外来は２診体制とし、また化学療法室において診療を行っている。外来患者の延患者数は7,589名、入院患者数は延べ7,683名でいずれも昨年を下まわった。

手術においてはコロナ禍の影響により、昨年度と同様に手術室での全科の全身麻酔による手術を週３日に限定して行ってきた。外科手術件数の総数は259件、全身麻酔手術は240件、緊急手術は26件であった。

主な手術の内訳は、胃癌を中心とした胃十二指腸疾患17件、大腸癌を中心とした大腸疾患65件、肝疾患６件、胆石症を中心とした胆嚢・胆管疾患42件、腸閉塞などの小腸疾患12件、虫垂炎９件、鼠径ヘルニアを対象としたヘルニア手術73件、肛門疾患６件、乳癌を中心とした乳腺疾患15件などであった。

２．研究・業績

論文・著書

学会参加

◇山田　明

・第122回日本外科学会定期学術集会（2022/4/14, Web開催）
・第77回日本消化器外科学会総会（2022/7/20, Web開催）

◇阿部　要一

・第30回日本乳癌学会学術総会（2022/6/30, Web開催）
・第63回日本人間ドック学会学術大会（2022/9/12, Web開催）
・第76回マンモグラフィー更新講習会（2022/10/29, 東京）

講演

その他

【整形外科】

１．活動報告

診療体制　常勤医１名、嘱託医１名。

外来診療　月曜・金曜２診体制、火曜・水曜・木曜１診体制。

入院診療　入院患者総数　281名。大腿骨近位部骨折、脊椎圧迫骨折、変形性膝関節症、変形性股関節症など。

手術件数　144件。骨接合術（大腿骨近位40件、下腿９件、上肢９件、足部４件)、大腿骨人工骨頭挿入術22件、人工膝関節置換術23件、人工股関節置換術９件、関節鏡視下手術３件、下肢切断術４件等。

救急診療　新潟市整形外科二次輪番病院に参加。

２．研究業績

論文・著書

学会発表

講演

その他

【泌尿器科】

１．活動報告

2022年度の医療活動

① 2015/4/1から従来の新潟大学医師による週２回の外来診療から、週５日の診療とし、木曜日は大学の出張医師、月・火・水・金曜日は北村が外来診療を担当しています。

② 内視鏡検査、超音波･CT･MRIなどの画像検査等により、あらゆる泌尿器科疾患に対し診断可能です。

③ 排尿ケアチームの一員として、２か月毎に排尿ケアチームのカンファレンス、および病棟リンクナースと共に病棟毎のカンファレンス及びミニレクチャーを２か月に１回開催しました。

＜排尿ケアチームの病棟でのミニレクチャー＞

４月　自己導尿指導　中川　明日香

６月　排尿に関する基本的知識　北村　康男

８月　残尿測定器具の取り扱いについて　中村　真悠

10月　排尿自立支援加算　齋藤　真子

12月　排尿自立計画表について　中川　明日香

２月　病棟でできる下部尿路リハビリ　大野　桃花

排尿自立指導管理料を118例に算定しました。

④ 緊急手術として

DJカテーテル留置を６例、

膀胱内異物除去術を１例、

陰嚢包茎に対しての根治術を３例に施行しました。

（前立腺生検は2020年10月にて終了としました）

２．研究・業績

論文・著書

学会発表

国内学会発表

１．大谷知華, 中川明日香, 大野桃花, 中村真悠, 永井貴子, 齋藤真子, 北村康男. 尿道留置カテーテル除去後のフローチャートに基づいた排尿管理の試み. 第28回新潟ストーマ・排泄研究会（2022/11/22, Web開催）

２．北村康男, 大谷知華, 中川明日香, 大野桃花, 中村真悠, 永井貴子, 齋藤真子, 武田　惇. 尿道留置カテーテル抜去後のフローチャートに基づいた、木戸病院における排尿管理. 第403回日本泌尿器科学会新潟地方会（2022/12/10, 新潟）

講演

その他

【皮膚科】

１．活動報告

診療体制

常勤医師２人（皮膚科専門医１人, 専攻医１人）の体制で診療しました。新潟大学からの長期出張医師として2022年４月から2023年３月まで武居いづみ医師が勤務しました。

外来診療

平日および第２・第４土曜の午前に２診体制で診療しています。2022年度の外来患者数は延べ8,943人（１日平均33.4人）でした（他科入院中の患者を除く）。エビデンスに基づいた診療を心がけており、コモンディジーズについてはガイドラインに沿った診療を行っています。正確な診断のために、皮膚生検を積極的に施行しており、2022年度の病理検査数は39検体でした。病理診断は院外の皮膚病理専門医と当院皮膚科医によるダブルチェックを行っています。

入院診療

2022年度の入院患者数は５人（延べ入院日数47日、１日平均0.1人）で、平均在院日数は12日でした。疾患は、慢性リンパ浮腫に伴う習慣性丹毒、褥瘡の二次感染、褥瘡からの出血、重症PADに伴う重症足感染、帯状疱疹でした。他の診療所・病院からの紹介患者は積極的に受け入れましたが、集中治療室への入室が必要な患者は新潟市民病院や新潟大学に紹介しました。他科入院中の患者に対してはコンサルテーションによる診察を行っています。なお、褥瘡回診は、月２回、佐藤信輔医師（非常勤）が行っています。

手術

2022年度の皮膚生検を含む手術件数は39件でした（創傷処理および皮膚切開術を除く）。皮膚生検・創傷処理・皮膚切開術以外の予定手術は手術室で行う方針としており、手術室での手術件数は12件でした。診療体制上、原則として局麻手術に限定されるため、単純縫縮が可能な皮膚・皮下腫瘍の日帰り手術が中心であり、全麻手術・他科との共同手術・植皮や複雑な皮弁による再建が必要な場合、広範囲切除やセンチネルリンパ節生検・リンパ節郭清が必要な悪性腫瘍は新潟県立がんセンター新潟病院、新潟市民病院形成外科および新潟大学に依頼しました。

関連施設

介護老人保健施設ほほえみの里きど（週１回）の往診診療を行っています。

２．研究・業績

論文・著書

英文症例報告

１．Takei I, Kawai K, Yamazaki M. Kikuchi-Fujimoto disease presenting with papular lesions on the elbows and knees. J Cutan Immunol Allergy 6: 139-141, 2023.

邦文著書

1．浅井　純, 浅越健治, 安齋眞一, 井垣　浩, 石川雅士, 伊豆津宏二, 伊東孝通, 猪爪隆史, 今福惠輔, 上原治朗, 内　博史, 梅林芳弘, 大芦孝平, 大熊加惠, 大塚篤司, 大塚幹夫, 大橋隆治, 勝俣範之, 加藤潤史, 加藤裕史, 門野岳史, 河井一浩, 清原英司, 清原隆宏, 古賀弘志, 逆瀬川純子, 猿田　寛, 七戸龍司, 島内隆寿, 菅谷　誠, 副島俊典, 高井利浩, 田中亮多, 寺本由紀子, 中川雅裕, 中村泰大, 中村善雄, 並川健二郎, 並木剛, 秦　洋郎, 八田尚人, 濱田利久, 早川和重, 林　礼人, 福島　聡, 藤澤康弘, 藤田英樹, 藤村　卓, 舩越健, 帆足俊彦, 前田進太郎, 増澤真実子, 松下茂人, 皆川　茜, 宮垣朝光, 宮川卓也, 宮下　梓, 村田洋三, 吉野公二, 米倉健太郎, 和田　誠. 公益社団法人　日本皮膚科学会・一般社団法人　日本皮膚悪性腫瘍学会 編, 科学的根拠に基づく皮膚悪性腫瘍診療ガイドライン, 第３版. 金原出版, 2022.

2．河井一浩. 偽リンパ腫. 高橋健造, 佐伯秀久 編, 皮膚疾患最新の治療 2023-2024. 南江堂, 259, 2023.

国内学会発表

1．武居いづみ, 河井一浩, 岡崎健一, 樋浦　誠, 筒井由夏, 内田梢太. 思春期に発症した川崎病の１例. 日本皮膚科学会新潟地方会第406回例会（2022/6/18, Web開催）

2．山﨑美穂子, 濱　ひとみ, 矢田雄介, 河井一浩. SAPHO症候群の診断時に紫斑とMPO-ANCA陽性を指摘された一例. 日本リウマチ学会中部支部学術集会　第33回中部リウマチ学会（2022/9/2-3, 岐阜市）

3．武居いづみ, 河井一浩, 山﨑美穂子. 肘・膝に丘疹性病変を生じたKikuchi-Fujimoto病. 日本皮膚科学会新潟地方会第408回例会（2022/12/10, Web開催）

4．渡邊朱音, 武居いづみ, 中村杏奈, 武居慎吾, 佐々木　仁, 鈴木梨紗, 木村浄土, 酒井あかり, 阿部理一郎, 勝海　薫. 高齢男性の顔面に生じたeccrine angiomatous hamartomaの１例. 日本皮膚科学会新潟地方会第408回例会（2022/12/10, Web開催）

コメンテーター

1．河井一浩. 第２回皮膚リンパ腫研究会＜甲信越・北陸エリア＞（2022/11/12, Web開催）

2．河井一浩. 第５回皮膚リンパ腫研究会＜関西エリア＞（2023/2/18, Web開催）

学会活動

◇河井一浩

・日本研究皮膚科学会（評議員）
・日本皮膚悪性腫瘍学会（評議員）
・日本皮膚免疫アレルギー学会（代議員, 監事）
・皮膚悪性リンパ腫ガイドライン策定委員
・J Dermatol（Editor）

学会座長

◇河井一浩

・第38回日本皮膚悪性腫瘍学会学術大会 一般演題座長（2022/6/24, Web参加）
・第86回日本皮膚科学会東部支部学術大会 シンポジウム「What's New in CTCL」座長（2022/8/28, 新潟市）

・第52回日本皮膚免疫アレルギー学会 一般演題座長（2022/12/17, Web参加）

Journal Review

◇河井一浩

・J Dermatol（50編）

・JCIA（２編）

研究

◇河井一浩

・鹿児島大学大学院医歯学総合研究科客員研究員

学生教育・講義

◇河井一浩

・鹿児島大学医学部非常勤講師

・新潟大学医学部非常勤講師

・鹿児島大学医学部３年皮膚科学講義「湿疹・皮膚炎」（2022/7/11, リアルタイム配信型遠隔授業）

院内活動

◇河井一浩

・研究部長

・皮膚科部長

・基幹型臨床研修病院管理委員

・医療情報システム管理運営委員

・個人情報保護委員

・倫理審査委員

◇佐藤信輔（非常勤）

・褥瘡対策委員

【耳鼻咽喉科】

１．活動報告

２．研究・業績

論文・著書

学会発表

講演

その他

【眼科】

１．活動報告

眼科は新潟大学からの助勤医師により火曜～金曜、第２・第４土曜日に診療を行っております。常勤医はいないものの、白内障手術を中心に手術加療も行っており、外来・手術とも出来る限りの医療を提供できるように努めています。

2022年度は松田英伸, 植木智志, 坂上悠太が診療にあたりました。手術治療としては白内障手術276件を行い、抗VEGF抗体の硝子体内注射も多数施行しました。また、外来でのレーザー治療として網膜光凝固術27件、後発白内障手術54件、虹彩光凝固術４件を施行しました。

2023年度からは長年に渡って木戸病院の眼科診療に携わってきた松田英伸医師と交代で、小林直太が新たに診療を行っています。新たな体制で今後とも出来る限りの診療を行っていきたいと思います。

２．研究業績

論文・著書

学会発表

講演

その他

【放射線科】

１．活動報告

昨年度と同様に、放射線科専門医の常勤医師１名と非常勤医師１名及び遠隔画像診断システムにて、当院で施行されたCT・MRI及び核医学検査の読影業務を施行。

地域連携室を介しての近隣開業医から診療部・放射線科への検査依頼件数は、コロナ渦の変化もあってか51件へと増加した。そして、全てに遅滞なく読影報告書は作成できた。

２．研究・業績

論文・著書

学会発表

講演

その他

【歯科・口腔外科】

１．活動報告

診療体制

星名（口腔外科、歯科）、藤田（歯科、摂食嚥下リハビリテーション）の常勤医２名、鈴木（歯科）嘱託医の計３名で診療を行っている。

・引き続き新型コロナウイルス感染対策に留意して通常診療を行っている。
・一般歯科診療は患者の高齢化に伴い、個々の患者に応じた治療を心がけている。
口腔疾患の早期発見、早期治療に努め、フッ化物塗布等の予防処置、口腔衛生指導を含め定期歯科健診を行っている。
・2022年度歯科・口腔外科への紹介患者数は278名で、昨年度に比し微増であった。抜歯、歯性感染症の消炎処置、有病者・高齢者の歯科治療、歯の移植、嚢胞性疾患の治療、口腔粘膜疾患や腫瘍性病変の診断などが依頼されている。開業歯科と大学との中間的な役割を果たしており、病状に応じて迅速な対応を心がけ、悪性腫瘍等は新潟大学へ紹介している。
・2022年度口腔外科入院患者は47名で、抗血栓療法施行患者の抜歯のほか、歯性感染症の治療、手術、有病者の短期集中歯科治療を行った。

＜医科との連携＞

・医科入院患者に対して歯科衛生士と定期的にカルテカンファレンスを行い、全身状態を把握した上で、口腔ケアを行っている。また、誤嚥、誤飲予防のために動揺歯の抜歯や口腔ケアをしやすい口腔環境をつくるための処置を行っている。しかしながら2022年度は歯科衛生士の減員により病室で口腔ケアを行った回数が１か月平均290回と昨年度より減少した。
・2022年度消化器外科の悪性腫瘍手術患者の周術期口腔機能管理を58名に、整形外科の大腿骨骨折や非悪性消化器疾患の全身麻酔前の口腔ケアを25名に行った。

＜関連施設における診療＞

・当院関連施設である介護老人保健施設「ほほえみの里きど」および特別養護老人ホーム「あしぬま荘」「風の笛」で、訪問歯科診療、口腔ケアを行い、入所者の口腔機能維持、誤嚥性肺炎の予防に努めている。
・複合施設「なじょも」、小規模多機能居宅介護施設「赤いふうせん」へ歯科衛生士が週半日、出向いて利用者の口腔ケアや職員からの口腔衛生管理の相談に応じている。

２．研究・業績

論文・著書

学会発表

講演

その他

【石山診療所】

１．活動報告

診療体制

内　科：佐々木知明

皮膚科：佐藤信輔

　　黛　真理子

外来診療

内　科：佐々木が火曜、水曜、金曜日の終日外来担当している。

皮膚科：佐藤医師が月曜、火曜ならびに金曜日の午前外来を担当。黛医師が木曜終日外来担当している。

内科外来は午前の部　９時より12時、午後の部　14時より17時で診療。

皮膚科外来は月曜、火曜、金曜日が午前のみの診療。木曜は午前の部　９時より12時、午後の部　13時30分より16時まで診療。

2022年度の外来延べ患者数は、内科5,749名、皮膚科3,892名、計9,641名であった。

その他、インフルエンザワクチン、コロナワクチンの接種の際には、診療時間外でもやりくりしながら対応した。

2023年５月よりの新型コロナウイルス感染症の５類引き下げにより、発熱患者の受け入れ、検査対応を行うため、所内業務の調整中である。

２．研究・業績

論文・著書

学会発表

講演

その他

【木戸クリニック】

１．活動報告

2022年度外来延べ患者数は22,063名となりました。木戸病院からの逆紹介、特定健診の推進、通院支援サービスの利用拡大、インフルエンザワクチン接種、コロナワクチン接種に力を尽くしました。

これからも漢方内科、一般内科の充実をはかり地域のかかりつけ医として信頼されるクリニックを目指します。

２.研究・業績

論文・著書

学会発表

講演

その他

◇須永隆夫

社会活動

・操体法のお伝え　火曜日　12：30～13：00　ヘルスローカスwith

・メディアシップ・カルチャーセンター　セミナー開催

漢方に親しむ　　第一土曜日　13：00～14：30

操体法に親しむ　第一土曜日　15：00～16：00

学習活動

・新潟大学医学部特任教授　東洋医学概論　講義

2．看護部

1．活動報告

⑴ 新人研修会

入職時研修　7日間

年間研修　　11回

⑵ 看護部院内研修会

開催総数12回　延べ参加人数262名

⑶ 看護部署内研修会

開催総数46回　延べ参加人数689名

⑷ インターネット配信講義（ナーシングスキル）

静脈注射研修、看護補助者体制充実加算に係る看護職員向け研修、アサーティブコミュニケーション、看護記録（初級編）など

延べアクセス数　45,745回

⑸ 看護助手研修会

開催総数15回　延べ参加人数143名

⑹ 院外研修会

医療安全管理者養成講習会、看護職員認知症対応力向上研修会、臨地実習指導者講習会・ファーストレベル研修会など

参加研修会39回　延べ参加人数92名

⑺ 看護実習生受け入れ

学校法人　北都健勝学園　新潟看護医療専門学校　看護学科

学校法人　新潟福祉医療学園　新潟リハビリ新潟保健医療専門学校　看護学科

学校法人　新潟総合学園　新潟医療福祉大学　看護学部　看護学科

学校法人　新潟総合学園　国際メディカル専門学校　看護学科

⑻ インターンシップ

3月開催　2名

⑼ 高校生1日体験

5名の受け入れを予定していたが、新型コロナウイルス感染症流行のため受け入れを中止した

⑽ 高校生職業紹介

令和4年進路講演会　江南高校　緩和ケア認定看護師参加

2．研究・業績

論文・著書

院内看護研究発表会

1．金子　舞, 計良あやか, 佐藤　渚. コロナ渦における妊産褥婦のニーズと今後のあり方について～A病院における保健指導を通して～. 院内看護研究発表会（2022/7/28, 新潟）

2．山下　薫, 久住未華, 伊藤美幸, 小山春香. 抑制使用率減少の要因～抑制カンファレンスを通して～. 院内看護研修発表会（2022/7/28, 新潟）

院外発表

1．大谷知華, 中川明日香, 大野桃花, 中村真悠, 永井貴子, 齋藤真子, 北村康男. 尿道留置カテーテル抜去時のフローチャートに基づいた排尿管理の試み. 第28回新潟ストーマ・排泄研究会（2022/11/12, Web開催）

2．北村康男, 大谷知華, 中川明日香, 大野桃花, 中村真悠, 永井貴子, 齋藤真子, 武田　惇. 尿道留置カテーテル抜去後のフローチャートに基づいた、木戸病院における排尿管理. 第403回日本泌尿器科学会新潟地方会（2022/12/10, 新潟）

講演

その他

３．医療安全管理室

【医療安全管理部門】

１．活動報告

○管理体制

医療安全管理室は、医療安全管理部門と感染管理部門の２分野ともに２名の専従看護師が配置されている。両分野ともに多職種のチームから構成され、院内における安全対策や感染防止対策の推進・充実を図るため、医療安全活動の中枢的役割を担う。近年では地域での新型コロナウイルス感染症対策についての教育・指導などの支援活動に力を入れている。

主な活動内容

- ・医療安全管理委員会カンファレンス　　１回／週
- ・リスクマネージャー会議　　１回／月
- ・医療安全部門会議　　１回／月
- ・看護部医療安全リンクナース会議　　１回／月
- ・患者サポートカンファレンス　　１回／週
- ・医療安全対策加算地域連携相互評価　　４回／年
- ・新型コロナウイルス感染症対策会議　　１回／隔週
- ・新型コロナウイルス感染症対策委員会　　３回／週

院内職員研修会

院内研修　開催総数10回　延べ参加人数：1,145名

１．入職時職員研修会（医療安全管理）（2022/4/4）
２．入職時看護部新人看護師研修会（医療安全管理）（2022/4/6）
３．看護部新人看護師３ヵ月研修会　急変時の対応（BLS）（2022/6/28）
４．看護部新人看護師６ヶ月研修会　医療安全研修会（2022/10/4）
５．助手研修会（2022/9/7, 9/28, 9/29）
６．リハビリ科急変時の対応（2022/6/1, 6/29, 7/6）

診療部・職責者研修会（2022/7/1）

７．講演１：医療事故を共有するところからone Teamが始まる
　　北海道大学名誉教授　加藤　紘之先生
　講演２：医療事故における民事責任と刑事責任
　　木戸病院顧問弁護士　山下　史生先生

院内全職員必須研修会

８．前期：医療安全研修e-ラーニング（2022/5/1 ～ 6/30）
　　医療安全とヒューマンエラー

9．後期：医療安全研修会（2022/10/17,18,20,24,11/1,2,4,7,8,10）
動画形式「診療用放射線科の安全利用～放射線に関する基本知識～」

看護学生研修会（2022/11/29）
10. 医療安全とは（新潟看護医療専門学校）

２．研究・業績

論文・著書

学会発表

講演

その他

院外活動

◇渡辺綾子
・医療安全管理ネットワーク新潟会員

◇三膳景子
・医療安全管理ネットワーク新潟会員

資格

◇渡辺綾子
・認定看護管理者セカンドレベル修了
・応急手当普及員認定（新潟市消防局）
・自衛消防隊班長

◇三膳景子
・応急手当普及員認定（新潟市消防局）

【感染管理部門】

１．活動報告

主な活動内容

・感染管理部門会議	１回／週
・院内感染防止対策委員会	１回／月
・感染防止向上加算地域連携施設間カンファレンス	４回／年
・感染防止対策地域連携加算　相互カンファレンス	２回／年
・看護部感染リンクナース会	１回／月
・新型コロナウイルス感染症対策会議	１回／隔週
・新型コロナウイルス感染症対策委員会	３回／週
・新興感染症を想定した合同訓練	１回／年

◇院内感染対策研修会

１．e-ラーニング. 抗菌薬を大事に使おう～ AMR（薬剤耐性）に立ち向かうために～ . 感染管理研修会（2022/5/9, 10, 11, 13, 16, 17, 18, 19）

２．高橋房子. 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の検査について. 感染管理研修会（2022/10/17, 18, 20, 24, 2022/11/1, 2, 4, 7, 8, 10）

３．成田淳一. 新型コロナウイルス感染症と当院の歩み. 木戸病院院内感染対策講習会（2022/11/17）

その他、新入職員対象研修・看護部研修会講師など

◇法人内事業所研修会・実地指導

１．武田　惇. 新型コロナウイルス感染症対策について. なじょも感染対策研修会（2022/10/18）

２．武田　惇. 医療生協10の基本ケア①換気をする（感染症の予防）. 介護福祉部職員研修会（2022/11/28）

その他、感染症発生に伴う実地指導、クラスター支援（介護老人保健施設ほほえみの里きど、小規模多機能ホーム赤いふうせん、ショートステイなじょも、なじょもデイサービス）

２．研究・業績

論文・著書

学会発表

講演

１．武田　惇. 医療・介護施設クラスター発生事例から学ぶ新型コロナウイルス感染症対策. 新潟市在宅医療・介護連携事業　北区・東区合同　ご当地連携研修会（2022/6/17, Web開催）

２．武田　惇. 地域福祉活動における新型コロナウイルス感染症の対策～新しい生活様式（日常の感染対策）の実践例を中心に～ . 新潟市東区社会福祉協議会　東区地域の居場所勉強会（2022/6/22, 30, 7/13, 新潟）

3．武田　惇. 新型コロナウイルス感染症と院内感染対策の実践例. 新潟手の外科研究所病院. 新潟県看護協会出前研修（2022/9/12, 新潟）
4．武田　惇. 新型コロナウイルス感染症と院内感染対策の実践例. 松浜病院. 感染対策研修会（2022/11/2, 新潟）
5．武田　惇. 新型コロナウイルス感染症と院内感染対策の実践例. 新津医療センター病院. 感染対策研修会（2022/11/22, 新潟）
6．武田　惇. 新型コロナウイルス感染症と院内感染対策の実践例. 河渡病院. 感染対策研修会（2022/12/2, 新潟）
7．武田　惇. N95レスピレーターについて. 感染防止向上加算に係るカンファレンス及び新興感染症を想定した合同訓練（2022/12/8, 新潟）
8．北村康男, 大谷知華, 中川明日香, 大野桃花, 中村真悠, 永井貴子, 齋藤真子, 武田　惇. 尿道留置カテーテル抜去後のフローチャートに基づいた、木戸病院における排尿管理. 第403回日本泌尿器科学会新潟地方会（2022/12/10, 新潟）
9．武田　惇. 感染多発・アウトブレイク時の対応　サーベイランス. 新潟テルサ. 高齢者施設における感染予防対策リーダー養成研修会（2023/2/9, 新潟）

その他

座長

1．武田　惇. 感染管理ネットワーク新潟総会. 実践報告会（2023/3/11, 新潟）

実地指導

1．武田　惇. 感染症発生に伴う実地指導. 松浜病院（2022/6/3, 新潟）
2．武田　惇. 感染症発生に伴う実地指導. サービス付き高齢者向け住宅フレサ（2022/7/12, 新潟）
3．武田　惇. 感染症発生に伴う実地指導. 河渡病院（2022/9/20, 新潟）
4．武田　惇. 感染症発生に伴う実地指導. 新潟万代病院（2022/11/15, 25, 新潟）
5．武田　惇. 感染症発生に伴う実地指導. 末広橋病院（2023/1/6, 新潟）

認定資格

◇武田　惇　感染管理認定看護師（日本看護協会）

資格取得

◇武田　惇　フィットテストインストラクター
第37回フィットテストインストラクター養成講座修了（2022/11/7）

院外活動

◇武田　惇　感染管理ネットワーク新潟会員（副会長）
新潟医療関連感染制御コンソーシアムCHAIN会員（監事）
感染管理に関する近隣病院からのコンサルテーション, アウトブレイク支援

４．薬剤部

１．活動報告

１．2022年度　調剤業務等実績

・処方件数・・・・・・・・・・　95.5件（日平均）〔前年比　+4.4件〕
・注射セット件数・・・・・・・　102.2件（日平均）〔前年比　-2.2件〕
・服薬指導件数・・・・・・・・　1,742件（年　間）〔前年比　-114件〕
・抗がん剤調製件数・・・・・・　521件（年　間）〔前年比　-39件〕

２．学生実習　受け入れ

・新潟薬科大学　Ⅲ期（８月21日～11月５日）・・・・・１名

３．学会・研修会などへの参加

・第32回　日本医療薬学会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２名
・第10回　日本くすりと糖尿病学会学術集会・・・・・・・・・・１名
・第16回　日本腎臓病薬物療法学会学術集会・総会・・・・・・・２名
・第８回　日本医薬品安全性学会・・・・・・・・・・・・・・・１名
・第15回　日本緩和医療薬学会年会・・・・・・・・・・・・・・１名
・第12回　日本臨床腫瘍学会学術大会2023・・・・・・・・・・・１名
・第37回　日本臨床栄養代謝学会学術セミナー集会・・・・・・・１名
・日本服薬支援研究会　第７回簡易懸濁法web実技セミナー・・・　２名
・医薬品安全管理研修会2023・・・・・・・・・・・・・・・・・１名

４．感染対策チーム（ICT・AST）

感染対策向上加算に関わる年４回の施設間カンファレンスと週１回のICTカンファレンスで、抗菌薬使用状況の把握・報告をし、抗菌薬適正使用に貢献。感染対策連携共有プラットホーム（J-SIPHE）のサーベイランスに参加し、地域ネットワークによる感染対策、AMR対策の推進にも活用している。

５．糖尿病センター

COVID-19の影響により集団教育は行えなかった。一方で、近隣の保険薬局との連携充実を目指した薬剤規格グループを阿部孝洋医師と立ち上げ、web勉強会を企画した。また、糖尿病治療薬の院内調剤を簡略化するための提案（一包化）を行い、導入となった。

６．リスクマネジメント

昨年度ミキシング中の針刺し事故はゼロでしたが、機械操作のミスによる損耗などがありました。

引き続き針刺し事故が起こらないよう注意し、操作の習熟に努めて行きます。

配薬に関するインシデントが散見されていますが、持参薬を含めた一覧表の作成はシステム上不可能との結論に至り、現状は薬剤師・看護師の連携に依存しています。

麻薬事故発生後の対応に関して、一部部署で浸透していない事例が見られました。

今後も周知に努めて行きます。

7．栄養サポートチーム（NST）

週１回NST回診を行い、対象患者の点滴・内服薬を確認し情報提供、改善策の提案を行いました。また月１回行われるNST学習会では６月に「くすりと栄養」に関する学習会を行いました。

8．心臓リハビリテーションチーム

月２回の多職種カンファレンスに参加し、多職種と連携した患者教育に努めました。

9．化学療法委員会

2022年４月から2023年３月までに新規登録されたレジメンの承認確認を行いました。また、制吐薬適正使用ガイドラインに則した内容に制吐剤を統一しました。

10. 褥瘡委員会

2022年度から薬剤師も参加しました。月２回の回診に参加することで、多職種で褥瘡治療に携わることができました。また、入院時及び褥瘡新規発生時には「褥瘡に関する診療計画書」を記入することで、薬学的視点からの褥瘡の予防改善に努めました。

11. 薬薬連携

Ⅰ．糖尿病センターと連携を行い、専門医から糖尿病治療薬についての勉強会を開催した。

Ⅱ．地域包括部と連携を行い、予約入院患者を対象とした入院支援の運用を開始した。

Ⅲ．NSTチームと連携を行い、簡易懸濁法の導入について研修会を行った。

12. 資格取得

＜新規取得＞

・心電図検定２級　　１名

＜資格＞

・感染制御認定薬剤師　　１名
・腎臓病薬物療法認定薬剤師　　２名
・NST専門療法士　　２名
・日本糖尿病療養指導士　　１名
・心不全療養指導士　　１名
・日病薬病院薬学認定薬剤師　　４名
・実務実習指導薬剤師　　３名

２．研究・業績

論文・著書

１．持田知志, 平島麻由美, 池田　舞, 石黒裕樹, 佐藤　晃, 中野里美, 本間絵美, 真島みなみ, 山口利夫, 齊藤幹央. 中小病院における副作用回避に対する薬剤師の介入事例の内容分析. 医薬品安全性学 8: 7-18, 2022.

学会発表

１．石黒裕樹, 持田知志, 平島麻由美, 池田　舞, 佐藤　晃, 中野里美, 本間絵美, 真島みなみ, 山口利夫. 中小病院における副作用回避に対する薬剤師の介入事例の内容分析. 第165回新潟薬学会（2022/7/14, 新潟ユニゾンプラザweb）

２．持田知志, 平島麻由美, 小齋みなみ, 阿部孝洋, 山口利夫, 齊藤幹央. SGLT2阻害薬の投与開始後における副作用発現リスクの分析. 第８回日本医薬品安全性学会（2022/8/20-21, Web開催）

３．持田知志, 小齋みなみ, 阿部孝洋, 齊藤幹央. SGLT2阻害薬が投与中止となるリスク因子の解析. 第10回日本くすりと糖尿病学会学術集会（2022/9/17-18, Web開催）

４．持田知志, 平島麻由美, 小齋みなみ, 阿部孝洋. CKD患者におけるSGLT2阻害薬が投与中止となるリスク因子の検討. 第16回日本腎臓病薬物療法学会学術集会・総会（2022/10/29-30, 長崎）

講演

１．池田　舞, 中野里美. くすりと栄養. 木戸病院NST学習会（2022/6/15, 木戸病院講堂）

２．池田　舞. 簡易懸濁法の導入と粉砕法削減の取り組み. 木戸病院薬薬連携セミナー（2023/2/16, 木戸病院講堂）

３．中野里美. 当院における簡易懸濁法の紹介と実績. 木戸病院薬薬連携セミナー（2023/2/16, 木戸病院講堂）

その他

５．診療技術部

【検査科】

１．活動報告

院内感染対策において医療安全管理室、ICTの指導のもと迅速な情報発信に努めました。

昨年度に引き続き、2022年度も新型コロナウイルス感染症の流行が複数回ありました。発熱外来、入院時、手術前COVID-19検査の他、入院中患者様の発熱時等の検体採取から迅速検査結果報告まで、他職種と連携を取り行ってきました。木戸病院内､生協関連施設COVID-19関連検査の件数が増大していく中で、各技師の技術習得・業務拡大を取り組みました。

生理検査部門では、入院患者様の病棟搬送、地域包括ケア病棟における検査説明など患者支援、診療支援、看護支援に貢献しました。

また､ICT（感染制御チーム)､NST（栄養サポートチーム)､糖尿病診療､心不全診療､臨床研究支援など、様々な場面で臨床検査技師が活躍しました。

スタッフ構成

臨床検査技師16名

助手１名

参加外部精度管理

・日本医師会臨床検査精度管理調査
・日本臨床検査技師会臨床検査精度管理調査
・新潟県臨床検査精度管理調査
・日本総合健診医学会精度管理調査

定例会議

毎月１回　第３木曜日開催

２．研究・業績

論文・著書

学会発表

講演

その他

院外活動

◇髙橋裕輔

・新潟県臨床検査技師会新潟支部臨床化学検査研究班長

◇神林真弓

・新潟県臨床検査技師会常任理事

◇鎌田真由美

・新潟県臨床検査技師会新潟支部細菌検査研究班員

国家資格

・臨床工学技士　４名
・検体採取等に関する厚生労働省指定講習会修了者　15名
・タスク・シフト／シェアに関する厚生労働省指定講習会修了者　５名

認定資格

・循環器領域超音波検査士（日本超音波医学会）　３名
・健診領域超音波検査士（日本超音波医学会）　１名
・認定心電検査技師（日本臨床衛生検査技師会）　１名
・緊急臨床検査士（日本臨床検査医学会）　２名
・認定救急検査技師（日本臨床衛生検査技師会）　１名
・生殖補助医療胚培養士（日本卵子学会）　１名
・不妊カウンセラー（日本不妊カウンセリング学会）　１名
・二級臨床検査士：血液学（日本臨床検査同学院）　２名
・二級臨床検査士：血清学（日本臨床検査同学院）　１名
・新潟県地域糖尿病療養指導士　１名
・臨地実習指導者講演会修了者　１名

【病理検査科】

１．活動報告

２．研究業績

論文・著書

学会発表

講演

その他

【放射線科】

１．活動報告

スタッフ構成

診療放射線技師　12名（男性８名　女性４名）

撮影装置

一般撮影装置	４台
X線透視装置	２台
ＣＴ装置（64列）	１台
ＭＲＩ装置（1.5T）	１台
核医学診断装置	１台
血管造影Ｘ線診断装置	１台
骨密度測定装置	１台（2022/8/15 更新）
Ｘ線乳房撮影装置	１台
パントモ・セファロＸ線撮影装置	１台
術中外科用Ｘ線透視装置	１台
移動型Ｘ線撮影装置	３台（2022/8/31 更新）

業務実績

＜診療部門＞

一般撮影	10,719件	
ポータブル撮影	2,710件	（手術室246件）
マンモグラフィー	424件	
骨密度	528件	
手術室透視	97件	
胃・注腸検査	151件	（食道３件　胃16件　注腸131件）
透視検査	520件	
ＣＴ	7,483件	（冠動脈CT 71件　大腸CT 11件　AI 65件　口腔外科CT 56件）
ＭＲＩ	2,196件	
核医学（ＲＩ）検査	417件	
血管造影検査	196件	（循環器153件　消化器11件　透析32件）

＜健診部門＞

一般撮影	7,231件
マンモグラフィー	1,963件
骨密度	441件
胃検査	3,116件

紹介・委託件数

紹介件数		委託件数	
ＣＴ検査	42件	ＣＴ検査	27件
ＭＲＩ検査	10件	ＭＲＩ検査	463件
ＲＩ検査	０件	ＲＩ検査	218件

放射線科会議（月１回）

前月件数・達成率報告・経営状況報告

インシデント報告・討議

各委員会からの報告・討議

各モダリティ担当からの報告

テクニカルブリーフィング

職員の職業被曝管理

毎月ガラスバッジによる放射線従事者の被曝線量管理と報告を行っている。

法令改正に従い、目の水晶体被曝について不均等被曝線量管理を行っている。

対策として放射線防護具を積極的に取り入れ、検査プロトコルの見直しを行い、放射線従事職員の被曝低減に努めている。

医療放射線管理規定に従い、医療放射線の安全利用の為の職員研修を随時開催し、放射線業務に関わる職員への啓蒙に努めている。

・2022年度ガラスバッジ使用者　60名（内40名不均等、２名水晶体）

・経過措置対象者　医師２名　経過を安全衛生委員会に報告

医療放射線安全管理研修会

「診療用放射線の安全利用」動画視聴

2022/10/17～2022/11/10　全職員対象

実習生受入

・新潟医療福祉大学医療技術学部　診療技術学科　男１名　女１名

実習科目「臨床実習Ⅰ」 2022/6/6 ～ 2022/7/29

２．研究・業績

論文・著書

学会発表

講演

その他

院外活動

◇生協診療技術部部長　診療放射線技師　小熊義則

一般社団法人新潟県診療放射線技師会理事　編集・広報部長として活動中

「告示研修」ファシリテータとして活動中

◇診療放射線技師　中島広晶

新潟アンギオ画像研究会　世話人として活動中

◇診療放射線技師　小山内彩乃

一般社団法人新潟県診療放射線技師会理事

新潟救急撮影研究会　世話人として活動中

認定資格

◇主任診療放射線技師　田村好美

・検診マンモグラフィー撮影技術認定技師

（ＮＰＯ法人乳がん検診精度管理中央機構）

◇診療放射線技師　小山内彩乃

・検診マンモグラフィー撮影技術認定技師

（ＮＰＯ法人乳がん検診精度管理中央機構）

◇診療放射線技師　丸山恵美

・検診マンモグラフィー撮影技術認定技師

（ＮＰＯ法人乳がん検診精度管理中央機構）

公益社団法人日本診療放射線技師会主催

「令和３年厚生労働省告示第273号研修（告示研修）」修了者

2022/3/5　　小熊義則　修了

2022/6/19　田村好美・丸山恵美　修了

2023/1/22　筒井吉市・三浦建一　修了

【リハビリテーション科】

１．活動報告

【理学療法室】

・定例勉強会、症例検討会：回復期チームは週１回
急性期チームは月２回程度

◇澁谷芳樹

・心不全療養指導士取得

◇本間一成

・心不全療養指導士取得

【作業療法室】

・定例勉強会、症例検討会：週１回程度

◇中村真悠

・臨床実習指導者講習会修了

◇清水裕貴

・臨床実習指導者講習会修了

【言語聴覚療法室】

・定例勉強会：毎月１回

２．研究・業績

論文・著書

学会発表

講演

その他

◇平野歩美

・新潟心臓リハビリテーション研究会世話人会
・新潟市東区医療連携講演会　座長

◇中村真悠

・新潟県作業療法士会　学会運営委員会　運営
・新潟県作業療法士会　公開講座実行委員会
・新潟県作業療法士会　スキルアップ研修会

◇本田俊一

・新潟県言語聴覚士会　理事

・新潟県リハビリテーション専門職協議会　ワーキンググループ参加

・介護予防のための地域ケア個別会議参加

◇丸山敦也

・介護予防のための地域ケア個別会議参加

【栄養科】

１．活動報告

2022年度実績報告

・給食総数181,714食　特別食加算算定率40.7%
・入院時栄養指導　1,539件
・外来栄養指導　692件

チーム医療への参加

・栄養サポートチーム　回診：週１回　カンファレンス：月１回
・褥瘡委員会　回診：月２回　症例検討：月１回
・回復期リハビリ病棟　カンファレンス：週５回
・心不全チーム　カンファレンス：月２回
・糖尿病診療　病棟カンファレンス：週２回
　入院糖尿病教育入院：個別指導で対応
　（COVID-19感染対策のため）

２．研究・業績

論文・著書

学会発表

講演

その他

院内学習会

◇山岸彰子

・NST学習会 「木戸病院の食事について」

◇吉田花雅美

・NST学習会 「循環器内科における栄養士の取り組みについて」

◇福田有加里

・2022年度実践発表会 「循環器内科における栄養士の取り組みについて」
・多職種心臓リハビリカンファレンス 「循環器内科における栄養士の取り組みについて」

院外活動

・新潟市糖尿病ミニ講座／講義担当
　嗜好品との上手な付き合い方　～おやつとアルコール～（2022/5/22）
　一人暮らしの方へ　～具体的な食事の工夫・コツについて～（2022/11/26, 2023/3/26）

認定資格

・日本糖尿病療養指導士（１名）
・地域糖尿病療養指導士（２名）
・NST専門療法士（２名）
・日本病態栄養専門管理栄養士（１名）
・健康運動指導士（１名）

【臨床工学科】

１．活動報告

臨床工学科体制　臨床工学技士８名

2022年度業務実績

・医療機器保守管理業務（修理・点検等）

・手術室業務

眼科白内障手術・硝子体手術機器操作

整形外科関節鏡手術機器操作

麻酔器点検

・ペースメーカ業務

植込み業務（電池交換含む）　29件

設定変更業務

外来フォローアップ業務

遠隔モニタリング業務

患者管理業務（連絡の窓口、記録の管理等）

・透析業務

透析診療（月・水・金）午前・夜間

（火・木・土）午前・午後

シャントエコー評価　77件

特殊療法業務

CHDF　１症例

腹水濾過濃縮再静注法　１症例

白血球除去療法　１症例

透析用監視装置（定期点検・修理・水質管理、等）

２．研究・業績

論文・著書

学会発表

講演

その他

院内研究会・学習会・勉強会

・搬送用呼吸器パラパック勉強会　看護師対象15名参加（2022/4/27）

・輸液ポンプ・シリンジポンプ勉強会　新人看護師対象16名参加（2022/5/31）

・人工呼吸器NPPV勉強会　外来看護師対象20名参加（2022/6/13, 22, 23, 27）

・ベッドサイドモニタDS-8007使用説明会　看護師対象16名参加（2022/7/1）
・シリンジポンプ（TE-381）勉強会　看護師対象85名参加（2022/6/27, 28, 30, 7/1, 4, 6, 7, 8）
・輸液ポンプ（IP-100）勉強会　看護師対象74名参加（2022/8/17, 18, 23, 24, 25, 26, 30）
・除細動器（DFM100）勉強会　看護師対象８名参加（2022/9/29）

6．事務部

1．活動報告

事務部は、庶務課・診療事務課・医事課の３課で構成されています。

2021年度からの継続で2022年度も新型コロナウイルス感染症関連業務は、行政と院内各部署との連携を図りつつ３課で分担し速やかな業務遂行に努めました。また、コロナワクチン接種対応や検温対応、発熱外来対応等の院内感染防止対策に従事しました。

また３課ともに医療従事者業務支援（タスクシフト）を開始し、医師だけでなく看護業務の負担軽減となるようあらたな業務の確立や業務改善に努めました。

庶務課では、該当部署との連携を図りつつ施設基準に係る届出を行いました。特に新型コロナウイルス感染症に関わる届出および補助金申請業務では、行政との対外的確認を含め中心的役割を果たしました。また、行政との密な連絡確認を図りつつ発生届等の業務連絡も担当しています。その他、医師・研修医と看護師の確保に関わる事務的業務や初期臨床研修に関わる事務的業務（卒後臨床研修管理委員会等事務局含む）や院内設備機器関連、多岐にわたって院内の事務系庶務業務を担い円滑な院内業務連携に努めました。2022年度では、医局事務業務が追加され診療部内での事務的業務を担当しています。また、医師宿日直許可申請に従事し申請許可取得となりました。

診療事務課では、医師事務作業補助（クラーク）、検査予約センターを担当しています。医師事務作業補助者（クラーク）は病棟と外来での診療補助だけでなく、薬剤疑義や各種書類の作成補助に従事しました。神経内科や透析室に続き眼科でも医師補助配置箇所を増やし、医師との連携を図りつつ医師代行業務拡大に努めました。医師だけでなく検査予約センターでは診療室と各検査担当者との連携を図りながら検査予約および説明を行いました。

医事課では診療部との連携を図り、DPC/PDPS（診断群分類別包括支払い制度）での適正な診療報酬請求業務に努めるとともに、院外処方時の一般名処方加算算定割合増加や年間救急車受入れ件数増加、入院患者数増加に向け診療部への依頼など増収への取組みに努めました。また、新型コロナウイルス感染症に関わる診療報酬請求においては、臨時措置内容を随時確認しながら行政との確認を図りつつ適正に対応いたしました。また、院内感染防止対策に従い隔離対応を含めた受付案内や事務的対応に努めました。

2．研究・業績

論文・著書

学会発表

講演

その他

主な研修

・臨床研修病院入院診療加算（基幹型）における保険診療に関する講習会
・新潟医療生協実践発表会
・インシデントレポート実践発表会

・医療安全感染管理研修会
・診療報酬改定研修会
・施設基準説明会
・「重症度、医療・看護必要度」評価者及び院内指導者研修
・医師事務作業補助者医師クラーク研修会

7．地域包括部

1．活動報告

管理体制

地域包括部では、地域連携室（前方連携）と医療相談室（後方連携）の２分野に分かれ、看護師４名、医療福祉相談員８名、事務職員２名が配置されている。

主な活動・実績報告

⑴ 地域連携室

紹介・逆紹介患者の診療予約や転院調整、返書管理等を行っている。

科別紹介患者数

	内科	耳鼻	婦人	小児	整外	外科	皮膚	眼科	泌尿	神内	放射線	歯科	計
合計（件）	1,636	96	98	153	245	122	106	215	198	128	33	281	3,311
入院（件）	333	0	0	57	84	31	4	0	3	19	0	15	546

紹介率・逆紹介率

	2020年度	2021年度	2022年度
紹介率(%)	50.1	45.6	53.2
逆紹介率(%)	25	22.7	20.3

⑵ 医療相談室

入退院支援を含めた医療・介護・福祉制度等の様々な相談業務を行っている。

チーム医療への参加

・急性期病棟　カンファレンス　　週１～２回
・回復期リハビリ病棟　カンファレンス　週４回
・心不全カンファレンス　　月２回
・糖尿病カンファレンス　　週２回
・消化器内科カンファレンス　　週２回
・糖尿病センタースタッフ会議　　隔月開催
・退院支援部門ミーテイング　　月２回

入退院支援加算１（算定件数）

	2020年度	2021年度	2022年度
入退院支援加算	952	1,077	1,256

入院時支援加算（算定件数　2022年度より開始）

	2022年度
入院時支援加算	226

医療福祉相談の援助内容、方法

援助内容	（件）
受療に関すること	869
経済問題	71
背景把握	1,866
不適応援助	9
諸問題援助	63
制度利用	850
社会復帰	5,720
アフターケア	66
その他	61
計	9,575

援助の方法	（件）
面接（患者　家族）	3,418
電話相談（患者　家族）	1,454
院内連絡調整	233
院外連絡調整	3,786
個別カンファレンス	327
院外への訪問・同行	2
診察・病状説明同席	351
その他	2
計	9,575

２．研究・業績

論文・著書

学会発表

講演

その他

院外活動

⑴　新潟市在宅医療・介護連携推進ステーション東第二

ご当地連携研修会（医療・介護の従事者対象　オンライン研修会開催）

・みんなで支えるACP（2022/5/27）

・医療・介護施設クラスター発生事例から学ぶ新型コロナウイルス感染対策（2022/6/17）

・認知症で困ったときのオレンジサポートとは（2022/7/8）

・医療と介護の連携　～事例をもとに考える～（2022/9/9）

・ぽーちゅらかネット研修会　高齢者の万引き（2022/12/8）

・医療・介護連携　東区５病院の特徴・紹介／新潟市在宅医療・介護連携ステーションの役割について（2023/2/10）

・こんな時どうする？　～ひきこもり・社協・基幹の役割について知ろう～（2023/2/17）

地域看護連携事業（保健師・看護師対象　オンライン研修会開催）

・地域と病院の連携　～よりスムーズな連携をみんなで考える～（2022/11/9）

在宅医療・介護の区民公開講座（地域住民対象　講座開催）

・いざという時のために必要なこと（介護保険・もしもの時に）（2023/2/1, 山木戸公民館）

・いざという時のために必要なこと（介護保険・もしもの時に）（2023/3/8, 新潟調剤薬局木戸店）

・いざという時のために必要なこと（介護保険・もしもの時に）（2023/3/29, シルバーピア石山）

医療と介護の出前スクール（小中学生、高校生対象）

・助産師について（2022/11/11, 東中野山小学校）

⑵ ぽーちゅらかネット研修会（木戸・大形・石山圏域　地域ネットワーク　事務局担当）

・高齢者の万引き.新潟市在宅医療・介護連携ステーション東第二共同開催（2022/12/8）

8．健診センター

1．活動報告

体制

常勤医師　１名（人間ドック健診専門医・認定医）
保健師　　３名（人間ドック健診情報管理指導士３名）
看護師　　２名（臨時職）
事務職員　13名

健診実績：9,883人

日帰りドック	2,738名
協会けんぽ付加健診	216名
特定健診	2,620名
協会けんぽ健診	1,838名
生活習慣病健診	56名
職員協会けんぽ健診	371名
職員簡易健診	790名
事業所健診	1,182名
採用時健診	279名
ヤングミドル健診	34名
特定保健指導	146名

健診受診後

当日結果報告：日帰りドック　　872名
　　協会けんぽ健診　　２名
　　うち食事・運動等の生活指導　825名
後日結果報告：918名
　　うち精密検査予約・紹介　657名

日本総合健診医学会　優良総合健診施設認定
更新期間：2020/4/1～2023/3/31

健康評価施設査定機構　優良認定施設
更新期間：2020/4/1～2023/3/31

2．研究・業績

論文・著書

学会発表

講演

その他

９．研究部

１．活動報告

研究部は４月に１名の退職、７月に１名の入職がありましたが、現在は診療情報管理士３名で業務を行っています。診療録の点検・保管・診療の分析が主な業務となっています。診療情報管理士の資格を活かして病名のコーティング業務、疾病統計、がん登録、クリニカルインジケーターの作成を行い病院運営への貢献を図りました。病院情報公開用の病院指標を作成し保険指数の向上に努めました。

また、今年度はCPCや死亡症例検討会を開催することができ、医療の質向上にも寄与しました。

図書業務では、雑誌・書籍の購入や、文献の取り寄せなど職員の学術的な活動の支援も行いました。木戸病院医誌vol.21を発行することができました。

２．研究・業績

論文・著書

学会発表

講演

その他

・第52回新潟県診療情報管理研究会（2022/10/8, 新潟）

文献検索システム
医中誌Web. Ver.5
最新看護索引Web

定期購読雑誌
洋雑誌
Bone & Joint Jouenal
Circulation
Gastroenterology
Journal of American Cllege of Cardiology
Journal of Bone & Joint Surgery
Journal of Orthopadic Science
Lancet
New England Journal of Medicine

和雑誌
Brain and Nerve（医学書院）

Infection Control
Journal of Clinical Rehabilitation
Rad Fan（メディカルアイ）
胃と腸
栄養と料理
オペナーシング
画像診断
眼科ケア
関節外科
肝胆膵
クリニカルエンジニアリング
月刊　新医療
月刊保険診療
月刊薬事
検査と技術
呼吸器ジャーナル
呼吸器内科
コミュニティケア
作業療法ジャーナル
循環器ジャーナル
消化器外科
消化器内視鏡
小児科診療
小児科臨床
小児内科
心臓
腎と透析
整形外科
整形・災害外科
胆と膵
デルマ
デンタルハイジーン
透析ケア
糖尿病ケア＋
日本医事新報
日本歯科評論
日本整形外科学会雑誌
乳癌の臨床
脳神経内科

皮膚科（科学評論社）
補綴臨床
メディカル・テクノロジー
薬局
リウマチ科
理学療法
理学療法ジャーナル
臨床栄養
臨床画像
臨床消化器内科
臨床と微生物
レクリエ
レジデントノート

10. 卒後臨床研修管理委員会

2022年度初期臨床研修についての活動報告
卒後臨床研修管理委員会プログラム責任者　山口利夫

2022年度の研修は１年次研修医０名、２年次研修医１名（廣谷医師）で構成されました。以下活動の概要です。新型コロナウイルス感染対策を行いながら、マッチングの面接試験は対面で行い、また研修修了判定会議は、外部協力病院・施設の委員には書面議決での参加を依頼しました。

2022年

４月：現行プログラム（募集定員３名）と連携先病院ごとの新設プログラム（募集定員各１名）×３とする合計４本のプログラムで届出を行う。
　　イノベーター育成臨床研修コース新設（２名）
５月：死亡症例検討会（廣谷医師）
　　「腹腔鏡下胆嚢摘出術後に腸管気腫、門脈ガスをきたした手術死亡例の検討」
６月：新潟県主催オンライン合同説明会参加
８月：医師臨床研修マッチング面接試験（１名）
９月：同　面接試験受験者の順位決定
　　新潟県主催オンライン合同説明会参加
10月：マッチング結果発表
　　新潟県主催二次募集のオンライン説明会参加
11月：マッチングの結果を踏まえ、１名採用
12月：CPC（廣谷医師）
　　「多発する腫瘍病変と脳多発病変を呈し死亡した一症例」

2023年

１月：卒後臨床研修運営委員会
　　基本的臨床能力評価試験（廣谷医師）
３月：県担当者による募集定員に関するヒアリング
　　卒後臨床研修管理委員会
　　廣谷医師の研修修了認定

2022年度総括と課題・対策

・昨年同様、２年間の初期研修修了者は１名：経験症例やレポート提出など研修進捗状況の把握が甘く、例年修了判定会議に何とか間に合わせている状況のため、次年度からは毎月の委員会で進捗状況の確認を行う。
・最近の剖検例がなく、数年前の症例でのCPCとなった。CPCは必須であるため剖検数が増えるよう診療部への働きかけが必要。
・マッチングの成立は１名のみであり、毎年厳しい状況が続いている。2023年度は県外協力病院とのたすきがけのプログラムを新設し募集定員を６名に増員したが、県とも連携しマッチング成立に向け活動を強化していく。

臨床研修修了に際して

臨床研修医　廣谷晟幸

皆様のお陰をもちまして無事二年間の研修を終える事が出来ました。在職中は皆様に多大な迷惑をお掛けした事をこの場を借りましてお詫び申し上げます。光陰矢の如しと言いますが、まさにその通りあっという間の初期研修でした。働き始めた頃に比べれば様々な手技や診療もできるようになったと感じる一方、まだまだ及ばないところが幾多もあり、指導して下さる先生方やコメディカル、スタッフの方のアドバイスをいただきながら日々研鑽を積むことの重要性を痛感しております。

木戸病院だけでなく木戸クリニックや河渡病院での研修が幅広い診療を経験することにつながり、様々な地域での医療というものを勉強させていただきました。しかし目を閉じれば色んな事が思い出されます。楽しい事ばかりではありませんでした。辛い事の方が多かったかもしれません。同時にその一つ一つがしっかりと記憶に残り自分の糧になっているという実感もあります。今にして思えばきついと自分が思う色んな事は実は自分を大きくする好機であったのだなと思えます。まだまだ未熟ではあるのですが、二年前と比較すると、医師として、社会人としても成長できたのではないかと思っております。

本当にありがとうございました。

Ⅴ．その他活動状況等

【1．院内講演会】

1．演　題：新型コロナウイルス感染症と当院の歩み
　講　師：診療部　成田　淳一
　開催日：2022/11/17

2．演　題：DPCと出来高算定について
　講　師：エーザイ株式会社　関信越本部フィールドトレーナー担当　団野　和久
　開催日：2022/11/24

【2．院内研修会】

1．医療安全研修会 e-ラーニング
　演　題：医療安全とヒューマンエラー
　開催日：2022/5/1-6/30

2．医療安全・感染管理研修会
　演　題：抗菌薬を大事に使おう！～ AMR（薬剤耐性）に立ち向かうために～
　講　師：大阪大学大学院医学系研究科　感染制御学講座教授　忽那　賢志
　開催日：2022/5/9-11, 13, 16-19

3．医療安全・感染管理研修会
　演　題：新型コロナウイルス（COVID-19）の検査について
　講　師：検査科　高橋　房子
　開催日：2022/10/17, 18, 20, 24, 11/1, 2, 4, 7, 8, 10

【3．院内研究会】

1．死亡症例検証委員会
　演　題：腹腔鏡下胆嚢摘出術後に腸管気腫、門脈ガスをきたした手術死亡例
　講　師：①診療部　廣谷　晟幸（研修医）
　　②診療部　山田　明（指導医）
　開催日：2022/5/12

2．死亡症例検証委員会
　演　題：直腸癌術後に縫合不全を生じ死亡に至った一症例
　講　師：診療部　河合　俊輔
　開催日：2022/9/2

【4．CPC】

1．演　題：第13回　CPC　多発する腫瘍病変と脳多発病変を呈し死亡した一症例
　講　師：①新潟大学脳研究所病理学分野　清水　宏
　　②新潟大学臨床病理学分野　佐藤　航
　　③研修医　廣谷　晟幸
　　④副院長　山口　利夫
　開催日：2022/12/23

【5．看護部研修会】

【入職時・新人看護師研修会】

1．演　題：入職時研修会
　対象者：新人看護師
　開催日：2022/4

2．演　題：トランスファー研修会
　対象者：新人看護師
　開催日：2022/5/19

3．演　題：看護技術Ⅰ研修会
　　①輸液・シリンジポンプ
　　②インスリン注射
　対象者：新人看護師
　開催日：2022/5/31

4．演　題：３か月研修会
　　①急変時の対応
　　②フィジカルアセスメント
　　③３か月のふりかえり
　対象者：新人看護師
　開催日：2022/6/28

5．演　題：グリーフケアについて
　対象者：新人看護師
　開催日：2022/7/26

6．演　題：看護技術Ⅱ研修会　輸血療法
　対象者：新人看護師
　開催日：2022/8/26

7．演　題：臨床判断モデル　気づきを考える
対象者：新人看護師
開催日：2022/9/29

8．演　題：６か月研修会
①医療安全
②６か月のふりかえり
対象者：新人看護師
開催日：2022/10/4

9．演　題：日常のケアから考える看護倫理
対象者：新人看護師
開催日：2022/11/10

10. 演　題：感染対策研修会　職業感染とは
対象者：新人看護師
開催日：2022/12/27

11. 演　題：メンバーシップ研修会
対象者：新人看護師
開催日：2023/1/31

12. 演　題：12か月研修会
①ナラティブ
②12か月のふりかえり
対象者：新人看護師
開催日：2023/3/14

【看護助手研修会】
1．演　題：医療安全
対象者：看護助手
開催日：2022/9

2．演　題：認知症患者の基本的な対応
対象者：看護助手
開催日：2022/10

3．演　題：医療従事者に必要とされる
対象者：看護助手
開催日：2022/11

4．演　題：医療制度の概要、病院機能の理解
　　医療チームの一員としての看護補助業務の理解
　　守秘義務・個人情報の保護
　対象者：看護助手
　開催日：2022/12

5．演　題：排尿ケア
　対象者：看護助手
　開催日：2023/1

【看護師研修会】
1．演　題：卒後２年次事例検討
　対象者：看護職員
　開催日：2022/4/23

2．演　題：院内認知症研修会
　対象者：看護職員
　開催日：2022/6（５回）

3．演　題：リーダーシップ研修会
　対象者：看護職員
　開催日：2022/6/30

4．演　題：タイムマネージメント
　対象者：看護職員
　開催日：2022/7/12

5．演　題：グリーフケア
　対象者：看護職員
　開催日：2022/7/21

6．演　題：２年次事例検討説明
　対象者：看護職員
　開催日：2022/8/9

7．演　題：退院支援に求められるカンファレンススキル
　対象者：看護職員
　開催日：2023/1/11

8．演　題：メンタルヘルス
　対象者：看護職員
　開催日：2023/1/19

9．演　題：共に考えよう看護倫理
　対象者：看護職員
　開催日：2023/2/2

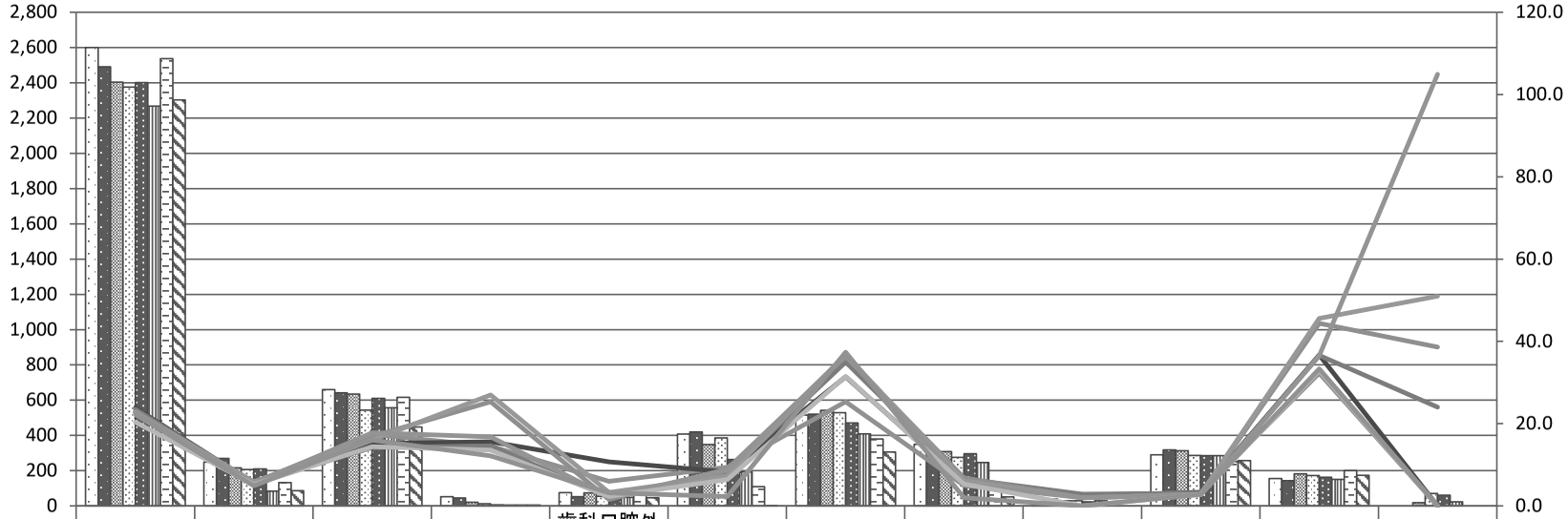
10. 演　題：教育担当者とは
　対象者：看護職員
　開催日：2023/2/13

11. 演　題：実施指導者とは
　対象者：看護職員
　開催日：2023/3/10

12. 演　題：チューターとは
　対象者：看護職員
　開催日：2023/3/24

退院患者疾病統計表
(2022年)

科別・年別退院患者数・平均在院日数



	内科	小児科	外科	皮膚科	歯科口腔外科	産婦人科	整形外科	耳鼻咽喉科	泌尿器	眼科	神経内科	緩和ケア科
2015年	2,600	249	660	52	75	408	516	349	11	290	156	0
2016年	2,491	270	642	45	53	420	520	309	39	318	144	0
2017年	2,403	216	635	21	74	348	542	308	29	313	182	18
2018年	2,375	206	544	13	55	386	529	275	29	286	172	71
2019年	2,401	210	610	7	71	264	471	296	23	285	163	61
2020年	2,268	84	557	5	49	193	409	246	29	285	151	24
2021年	2,537	133	616	5	68	110	380	89	0	251	200	0
2022年	2303	87	448	5	46	3	306	51	0	258	174	0
在院2015	22.8	5.7	17.4	14.5	6.0	9.4	25.3	5.0	2.3	3.4	32.3	0
在院2016	23.8	5.5	15.2	15.6	10.7	8.3	31.4	5.6	2.6	3.2	36.7	0
在院2017	23.5	5.5	14.2	14.6	2.2	7.8	35.0	6.6	2.9	3.1	36.6	24.0
在院2018	23.0	5.5	16.9	25.3	1.6	9.0	36.4	6.8	2.0	2.7	44.4	38.6
在院2019	22.8	5.9	16	27	3.3	7.3	36.8	6.1	2	2.9	45.6	51
在院2020	22.7	5.3	17.8	16.8	2.2	8.7	36.6	5.1	2	2.8	36.5	104.9
在院2021	20.4	5.2	14.4	13.6	2.3	6.4	31.5	5.3	0	2.8	32.9	0
在院2022	22.2	4.9	16	12.2	3.2	2.3	37.4	2	0	2.8	33.3	0

1.＜死亡＞ 科別・月別・性別 退院患者数

入院科	性別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総計
内科	男性	10	9	9	10	7	12	7	11	16	14	16	9	130
	女性	5	8	13	11	2	4	5	5	6	5	7	4	75
外科	男性	1	6	1	1	1	1	1	0	1	1	1	2	17
	女性	0	4	1	3	1	2	0	1	0	1	2	1	16
整外	男性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
神内	男性	4	0	1	2	1	0	1	0	2	1	2	1	15
	女性	1	1	0	1	1	0	1	0	0	1	1	1	8
総計		21	28	25	28	13	19	15	17	25	23	29	19	262

2. ＜死亡＞大分類別退院患者数

大分類別	内科	外科	整外	神内	総計
Ⅰ. 感染症および寄生虫症	4	0	0	1	5
Ⅱ. 新生物	49	29	0	1	79
Ⅲ. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	2	0	0	0	2
Ⅳ. 内分泌、栄養及び代謝疾患	1	0	1	0	2
Ⅵ. 神経系の疾患	1	0	0	4	5
Ⅸ. 循環器系の疾患	41	1	0	8	50
Ⅹ. 呼吸器系の疾患	51	0	0	7	58
ⅩⅠ. 消化器系の疾患	20	3	0	1	24
ⅩⅢ. 筋骨格系及び結合組織の疾患	1	0	0	0	1
ⅩⅣ. 腎尿路生殖器系の疾患	14	0	0	0	14
ⅩⅧ. 症状，徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	16	0	0	1	17
ⅩⅨ. 損傷，中毒及びその他の外因の影響	2	0	0	0	2
ⅩⅩⅡ. 特殊目的用コード	3	0	0	0	3
総計	205	33	1	23	262

3. 中分類別退院患者数

	内科	小児	外科	皮膚	歯口	婦人	整外	耳鼻	眼科	神内	総計
腸管感染症(A00-A09)	39	6	10	0	0	0	0	0	0	1	56
結核(A15-A19)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
その他の細菌性疾患(A30-A49)	25	0	0	1	0	0	0	0	0	1	27
中枢神経系のウイルス感染症(A80-A89)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
皮膚及び粘膜病変を特徴とするウイルス感染症(B00-B09)	5	1	0	1	0	0	0	0	0	1	8
その他のウイルス性疾患(B25-B34)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
真菌症(B35-B49)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
感染症及び寄生虫症の続発・後遺症(B90-B94)	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
口唇，口腔及び咽頭の悪性新生物＜腫瘍＞(C00-C14)	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	2
消化器の悪性新生物＜腫瘍＞(C15-C26)	219	0	195	0	0	0	0	0	0	1	415
呼吸器及び胸腔内臓器の悪性新生物＜腫瘍＞(C30-C39)	30	0	0	0	0	0	0	0	0	1	31
皮膚の黒色腫及びその他の皮膚の悪性新生物＜腫瘍＞(C43-C44)	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
乳房の悪性新生物＜腫瘍＞(C50)	0	0	26	0	0	0	0	0	0	0	26
腎尿路の悪性新生物＜腫瘍＞(C64-C68)	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
眼，脳及びその他の中枢神経系の部位の悪性新生物＜腫瘍＞(C69-C72)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
甲状腺及びその他の内分泌腺の悪性新生物＜腫瘍＞(C73-C75)	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
部位不明確，続発部位及び部位不明の悪性新生物＜腫瘍＞(C76-C80)	8	0	3	0	0	0	1	0	0	0	12
リンパ組織，造血組織及び関連組織の悪性新生物＜腫瘍＞，原発と記載された又は推定されたもの(C81-C96)	7	0	1	0	0	0	0	0	0	1	9
良性新生物＜腫瘍＞(D10-D36)	112	0	1	0	0	0	0	0	0	0	113
性状不詳又は不明の新生物＜腫瘍＞(D37-D48)	4	0	0	0	0	0	0	0	0	1	5
栄養性貧血(D50-D53)	6	0	0	0	0	0	0	0	0	1	7
無形成性貧血及びその他の貧血(D60-D64)	14	0	0	0	0	1	0	0	0	0	15
凝固障害，紫斑病及びその他の出血性病態(D65-D69)	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
血液及び造血器のその他の疾患(D70-D77)	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
免疫機構の障害(D80-D89)	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
甲状腺障害(E00-E07)	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
糖尿病(E10-E14)	63	0	0	0	0	0	0	0	0	0	63
その他のグルコース調節及び膵内分泌障害(E15-E16)	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
その他の内分泌障害(E20-E35)	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
栄養失調(症)(E40-E46)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
その他の栄養欠乏症(E50-E64)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
代謝障害(E70-E90)	48	1	0	0	0	0	1	0	0	4	54
症状性を含む器質性精神障害(F00-F09)	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
精神作用物質使用による精神及び行動の障害(F10-F19)	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
神経症性障害，ストレス関連障害及び身体表現性障害(F40-F48)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群(F50-F59)	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4
成人の人格及び行動の障害(F60-F69)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
主に中枢神経系を障害する系統萎縮症(G10-G14)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	11
錐体路障害及び異常運動(G20-G26)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16	16
神経系のその他の変性疾患(G30-G32)	3	0	0	0	0	0	0	0	0	7	10
挿管性及び発作性障害(G40-G47)	2	6	0	0	0	0	0	51	0	5	64
神経，神経根及び神経そう＜叢＞の障害(G50-G59)	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
多発(性)ニューロパチ＜シ＞ー及びその他の末梢神経系の障害(G60-	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	2

	内科	小児	外科	皮膚	歯口	婦人	整外	耳鼻	眼科	神内	総計
神経筋接合部及び筋の疾患(G70-G73)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
神経系のその他の障害(G90-G99)	2	0	0	0	0	0	1	0	0	3	6
中枢神経系の炎症性疾患(G00-G99)	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
眼瞼，涙器及び眼窩の障害(H00-H06)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
水晶体の障害(H25-H28)	0	0	0	0	0	0	0	0	258	0	258
内耳疾患(H80-H83)	22	0	0	0	0	0	0	0	0	2	24
慢性リウマチ性心疾患(I05-I09)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
高血圧疾患(I10-I15)	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
虚血性心疾患(I20-I25)	82	0	0	0	0	0	0	0	0	1	83
肺性心疾患及び肺循環疾患(I26-I28)	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
その他の型の心疾患(I30-I52)	223	0	0	0	0	0	0	0	0	4	227
脳血管疾患(I60-I69)	7	0	1	0	0	0	0	0	0	52	60
動脈，細動脈及び毛細血管の疾患(I70-I79)	14	0	1	1	0	0	3	0	0	1	20
静脈，リンパ管及びリンパ節の疾患，他に分類されないもの(I80-i89)	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
循環器系のその他及び詳細不明の障害(I95-I99)	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
急性上気道感染症(J00-J06)	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4
インフルエンザ及び肺炎(J09-J18)	108	7	1	0	0	0	0	0	0	7	123
その他の急性下気道感染症(J20-J22)	6	8	0	0	0	0	0	0	0	0	14
上気道のその他の疾患(J30-J39)	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
慢性下気道疾患(J40-J47)	22	15	0	0	0	0	0	0	0	0	37
外的因子による肺疾患(J60-J70)	89	0	0	0	0	0	0	0	0	19	108
主として間質を障害するその他の呼吸器疾患(J80-J84)	22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22
下気道の可能性及びえ＜壊＞死性病態(J85-J86)	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
胸膜のその他の疾患(J90-J94)	11	0	0	0	0	0	0	0	0	1	12
呼吸器系のその他の疾患(J95-J99)	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
口腔，唾液腺及び顎の疾患(K00-K14)	1	0	0	0	44	0	0	0	0	1	46
食道，胃及び十二指腸の疾患(K20-K31)	38	0	0	0	0	0	0	0	0	1	39
虫垂の疾患(K35-K38)	2	0	30	0	0	0	0	0	0	0	32
ヘルニア(K40-K46)	1	0	66	0	0	0	0	0	0	0	67
非感染性腸炎及び非肝性制大腸炎(K50-K52)	12	0	1	0	0	0	0	0	0	0	13
腸のその他の疾患(K55-K64)	101	2	39	0	0	0	0	0	0	2	144
腹膜の疾患(K65-K67)	5	0	2	0	0	0	2	0	0	0	9
肝疾患(K70-K77)	50	0	0	0	0	0	0	0	0	1	51
胆のう＜嚢＞，胆管及び膵の障害(K80-K87)	148	0	41	0	0	0	0	0	0	1	190
消化器系のその他の疾患(K90-K93)	29	0	13	0	0	0	0	0	0	1	43
皮膚及び皮下組織の感染症(L00-L08)	9	1	2	1	0	0	1	0	0	1	15
皮膚炎及び湿疹(L20-L30)	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
じんま＜蕁麻＞疹及び紅斑(L50-L54)	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
皮膚及び皮下組織のその他の障害(L80-L99)	3	0	0	1	0	0	0	0	0	1	5
感染性関節障害(M00-M03)	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
炎症性多発性関節障害(M05-M14)	12	0	0	0	0	0	2	0	0	0	14
関節症(M15-M19)	0	0	0	0	0	0	27	0	0	0	27
全身性結合組織障害(M30-M36)	7	6	0	0	0	0	0	0	0	1	14
脊椎障害(M45-M49)	7	0	0	0	0	0	7	0	0	0	14
その他の脊柱障害(M50-M54)	2	0	0	0	0	0	4	0	0	0	6
筋障害(M60-M63)	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9
その他の軟部組織障害(M70-M79)	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
骨の密度及び構造の障害(M80-M85)	0	0	0	0	0	0	11	0	0	0	11

	内科	小児	外科	皮膚	歯口	婦人	整外	耳鼻	眼科	神内	総計
その他の骨障害(M86-M90)	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
その他の骨障害(M86-M90)	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	3
筋骨格系及び結合組織のその他の障害(M95-M99)	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
糸球体疾患(N00-N08)	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
腎尿細管間質性疾患(N10-N16)	58	1	0	0	0	0	0	0	0	3	62
腎不全(N17-N19)	56	0	0	0	0	0	0	0	0	0	56
尿路結石症(N20-N23)	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
腎及び尿管のその他の障害(N25-N29)	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
尿路系のその他の疾患(N30-N39)	84	6	4	0	0	0	1	0	0	2	97
男性生殖器の疾患(N40-N51)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
女性骨盤臓器の炎症性疾患(N70-N77)	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
女性生殖器の非炎症性障害(N80-N98)	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	3
循環器系の先天奇形(Q20-Q28)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
腎尿路系の先天奇形(Q60-Q64)	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
循環器系及び呼吸器系に関する症状及び徴候(R00-R09)	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11
消化器系及び腹部に関する症状及び徴候(R10-R19)	26	2	1	0	0	0	0	0	0	0	29
神経系及び筋骨格系に関する症状及び徴候(R25-R29)	5	0	0	0	0	0	0	0	0	2	7
腎尿路系に関する症状及び徴候(R30-R39)	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
認識，知覚，情緒状態及び行動に関する症状及び徴候(R40-R46)	21	0	0	0	0	0	0	0	0	1	22
全身症状および徴候(R50-R69)	60	11	0	0	0	0	1	0	0	4	76
画像診断及び機能検査における異常所見，診断名の記載がないもの(R90-R94)	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
頭部損傷(S00-S09)	3	0	0	0	0	0	1	0	0	1	5
頚部損傷(S10-S19)	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	3
胸部＜郭＞損傷(S20-S29)	5	0	0	0	0	0	25	0	0	0	30
腹部，下背部，腰椎及び骨盤部の損傷(S30-S39)	6	0	0	0	0	0	76	0	0	1	83
肩及び上腕の損傷(S40-S49)	0	0	0	0	0	0	8	0	0	0	8
肘及び前腕の損傷(S50-S59)	1	0	0	0	0	0	9	0	0	0	10
股関節部及び大腿の損傷(S70-S79)	2	0	0	0	0	0	76	0	0	0	78
膝及び下腿の損傷(S80-S89)	2	0	0	0	0	0	24	0	0	0	26
足首及び足の損傷(S90-S99)	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	5
多部位の損傷(T00-T07)	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	3
部位不明もしくは(四)肢の損傷又は部位不明の損傷(T08-T14)	1	0	0	0	0	0	4	0	0	0	5
自然開口部からの異物侵入の作用(T15-T19)	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
薬物，薬剤及び生物学的製剤による中毒(T36-T50)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
薬物を主としない物質の毒作用(T51-T65)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
外因のその他及び詳細不明の作用(T66-T78)	11	6	0	0	0	0	0	0	0	1	18
外科的及び内科的ケアの合併症，他に分類されないもの(T80-T88)	41	0	4	0	0	0	2	0	0	0	47
損傷，中毒及びその他の外因による影響の続発・後遺症(T90-T98)	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
原因不明の新たな疾患又はエマージェンシーコードの暫定分類(U00-U49)	154	5	0	0	0	0	0	0	0	1	160
総計	2303	87	448	5	46	3	306	51	258	174	3681

4. 小分類別退院患者数

	内科	小児	外科	皮膚	歯口	婦人	整外	耳鼻	眼科	神内	総計
A020 サルモネラ腸炎	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3
A045 カンピロバクター腸炎	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
A047 クロストリジウム・ディフィシルによる腸炎	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
A049 細菌性腸管感染症，詳細不明	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
A082 アデノウイルス性腸炎	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
A090 感染症が原因のその他及び詳細不明の胃腸炎及び大腸炎	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
A099 詳細不明の原因による胃腸炎及び大腸炎	24	4	8	0	0	0	0	0	0	1	37
A162 肺結核，細菌学的又は組織学的確認の記載がないもの	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
A165 結核性胸膜炎，細菌学的又は組織学的確認の記載がないもの	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
A410 黄色ブドウ球菌による敗血症	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
A415 その他のグラム陰性菌による敗血症	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
A418 その他の明示された敗血症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
A419 敗血症，詳細不明	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4
A46 丹毒	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
A499 細菌感染症，詳細不明	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
A879 ウイルス(性)髄膜炎，詳細不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
B004 ヘルペスウイルス(性)脳炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
B022 帯状疱疹，その他の神経系合併症を伴うもの	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
B027 播種性帯状疱疹	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
B029 帯状疱疹，合併症を伴わないもの	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3
B084 発疹を伴うエンテロウイルス性小水疱性口内炎	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
B349 ウイルス感染症，詳細不明	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
B441 その他の肺アスペルギルス症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
B909 呼吸器及び詳細不明の結核の続発・後遺症	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
C031 歯肉の悪性新生物＜腫瘍＞，下顎歯肉	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
C080 その他及び部位不明の大唾液腺の悪性新生物＜腫瘍＞，顎下腺	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
C151 食道の悪性新生物＜腫瘍＞，胸部食道	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
C153 食道の悪性新生物＜腫瘍＞，上部食道	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
C160 胃の悪性新生物＜腫瘍＞，噴門	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	3
C161 胃の悪性新生物＜腫瘍＞，胃底部	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
C162 胃の悪性新生物＜腫瘍＞，胃体部	32	0	13	0	0	0	0	0	0	0	45
C163 胃の悪性新生物＜腫瘍＞，幽門前庭	24	0	17	0	0	0	0	0	0	0	41
C169 胃の悪性新生物＜腫瘍＞，胃，部位不明	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
C180 結腸の悪性新生物＜腫瘍＞，盲腸	6	0	11	0	0	0	0	0	0	0	17
C181 結腸の悪性新生物＜腫瘍＞，虫垂	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
C182 結腸の悪性新生物＜腫瘍＞，上行結腸	13	0	11	0	0	0	0	0	0	0	24
C184 結腸の悪性新生物＜腫瘍＞，横行結腸	11	0	6	0	0	0	0	0	0	0	17
C186 結腸の悪性新生物＜腫瘍＞，下行結腸	10	0	2	0	0	0	0	0	0	0	12
C187 結腸の悪性新生物＜腫瘍＞，S状結腸	19	0	40	0	0	0	0	0	0	0	59
C189 結腸の悪性新生物＜腫瘍＞，結腸，部位不明	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
C19 直腸S状結腸移行部の悪性新生物＜腫瘍＞	3	0	7	0	0	0	0	0	0	0	10
C20 直腸の悪性新生物＜腫瘍＞	13	0	73	0	0	0	0	0	0	0	86
C211 肛門及び肛門管の悪性新生物＜腫瘍＞，肛門管	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
C220 肝及び肝内胆管の悪性新生物＜腫瘍＞，肝細胞癌	31	0	3	0	0	0	0	0	0	1	35
C23 胆のう＜嚢＞の悪性新生物＜腫瘍＞	4	0	3	0	0	0	0	0	0	0	7

	内科	小児	外科	皮膚	歯口	婦人	整外	耳鼻	眼科	神内	総計
C240 その他及び部位不明の胆道の悪性新生物＜腫瘍＞，肝外胆管	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17
C250 膵の悪性新生物＜腫瘍＞，膵頭部	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16
C251 膵の悪性新生物＜腫瘍＞，膵体部	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	4
C252 膵の悪性新生物＜腫瘍＞，膵尾部	5	0	1	0	0	0	0	0	0	0	6
C258 膵の悪性新生物＜腫瘍＞，膵の境界部病巣	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
C340 気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞，主気管支	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
C341 気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞，上葉，気管支又は肺	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
C342 気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞，中葉，気管支又は肺	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
C343 気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞，下葉，気管支又は肺	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12
C349 気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞，気管支又は肺，部位不明	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
C433 その他及び部位不明の顔面の悪性黒色腫	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
C501 乳房の悪性新生物＜腫瘍＞，乳房中央部	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	4
C502 乳房の悪性新生物＜腫瘍＞，乳房上内側4分の1	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	5
C503 乳房の悪性新生物＜腫瘍＞，乳房下内側4分の1	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	3
C504 乳房の悪性新生物＜腫瘍＞，乳房上外側4分の1	0	0	13	0	0	0	0	0	0	0	13
C505 乳房の悪性新生物＜腫瘍＞，乳房下外側4分の1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
C64 腎盂を除く腎の悪性新生物＜腫瘍＞	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
C65 腎盂の悪性新生物＜腫瘍＞	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
C66 尿管の悪性新生物＜腫瘍＞	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
C711 脳の悪性新生物＜腫瘍＞，前頭葉	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
C73 甲状腺の悪性新生物＜腫瘍＞	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
C786 後腹膜及び腹膜の続発性悪性新生物＜腫瘍＞	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3
C787 肝及び肝内胆管の続発性悪性新生物＜腫瘍＞	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
C795 骨及び骨髄の続発性悪性新生物＜腫瘍＞	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
C798 その他の明示された部位の続発性悪性新生物＜腫瘍＞	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
C800 悪性新生物＜腫瘍＞，原発部位不明と記載されたもの	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
C838 その他の非ろ＜濾＞胞性リンパ腫	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
C859 非ホジキン＜non-Hodgkin＞リンパ腫，詳細不明	4	0	1	0	0	0	0	0	0	1	6
C900 多発性骨髄腫	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
C959 白血病，詳細不明	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
D120 結腸，直腸，肛門及び肛門管の良性新生物＜腫瘍＞，盲腸	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
D122 結腸，直腸，肛門及び肛門管の良性新生物＜腫瘍＞，上行結腸	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14
D123 結腸，直腸，肛門及び肛門管の良性新生物＜腫瘍＞，横行結腸	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25
D124 結腸，直腸，肛門及び肛門管の良性新生物＜腫瘍＞，下行結腸	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11
D125 結腸，直腸，肛門及び肛門管の良性新生物＜腫瘍＞，S状結腸	40	0	1	0	0	0	0	0	0	0	41
D126 結腸，直腸，肛門及び肛門管の良性新生物＜腫瘍＞，結腸，部位不	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
D127 結腸，直腸，肛門及び肛門管の良性新生物＜腫瘍＞，直腸S状結腸移行部	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
D128 結腸，直腸，肛門及び肛門管の良性新生物＜腫瘍＞，直腸	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
D130 消化器系のその他及び部位不明確の良性新生物＜腫瘍＞，食道	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
D371 口腔及び消化器の性状不詳又は不明の新生物＜腫瘍＞，胃	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
D381 中耳，呼吸器及び胸腔内臓器の性状不詳又は不明の新生物＜腫瘍＞，気管，気管支及び肺	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
D391 女性生殖器の性状不詳又は不明の新生物＜腫瘍＞，卵巣	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
D431 脳及び中枢神経系の性状不詳又は不明の新生物＜腫瘍＞脳，テン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
D469 骨髄異形成症候群，詳細不明	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
D509 鉄欠乏性貧血，詳細不明	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6

	内科	小児	外科	皮膚	歯口	婦人	整外	耳鼻	眼科	神内	総計
D519 ビタミンB12乏性貧血，詳細不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
D619 無形成性貧血，詳細不明	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
D649 貧血，詳細不明	12	0	0	0	0	1	0	0	0	0	13
D65 播種性血管内凝固症候群[脱線維素症候群]	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
D690 アレルギー性紫斑病	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
D721 好酸球増加症	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
D763 その他の組織球症症候群	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
D868 その他及び複合部位のサルコイドーシス	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
D898 その他の明示された免疫機構の障害，他に分類されないもの	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
E050 びまん性甲状腺腫を伴う甲状腺中毒症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
E063 自己免疫性甲状腺炎	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
E101 1型＜インスリン依存性＞糖尿病＜IDDM＞，ケトアシドーシスを伴うも	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
E102 1型＜インスリン依存性＞糖尿病＜IDDM＞，腎合併症を伴うもの	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
E109 1型＜インスリン依存性＞糖尿病＜IDDM＞，合併症を伴わないもの	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
E111 2型＜インスリン非依存性＞糖尿病＜NIDDM＞，ケトアシドーシスを伴うもの	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
E112 2型＜インスリン非依存性＞糖尿病＜NIDDM＞，腎合併症を伴うもの	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
E113 2型＜インスリン非依存性＞糖尿病＜NIDDM＞，眼合併症を伴うもの	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
E114 2型＜インスリン非依存性＞糖尿病＜NIDDM＞，神経(学的)合併症を伴うもの	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
E115 2型＜インスリン非依存性＞糖尿病＜NIDDM＞，末梢循環合併症を伴うもの	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
E117 2型＜インスリン非依存性＞糖尿病＜NIDDM＞，多発合併症をを伴うもの	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9
E119 2型＜インスリン非依存性＞糖尿病＜NIDDM＞，合併症を伴わないも	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26
E160 昏睡を伴わない薬物誘発性低血糖症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
E162 低血糖症，詳細不明	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
E209 副甲状腺＜上皮小体＞機能低下症，詳細不明	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
E210 原発性副甲状腺＜上皮小体＞機能亢進症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
E222 抗利尿ホルモン不適合分泌症候群＜SIADH＞	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
E230 下垂体機能低下症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
E41 栄養性消耗症＜マラスムス＞	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
E512 ウェルニッケ＜Wernicke＞脳症＜エンセファロパチ＜シ＞ー＞	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
E722 尿素サイクル代謝障害	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
E835 カルシウム代謝障害	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
E86 体液量減少(症)	27	0	0	0	0	0	1	0	0	1	29
E870 高浸透圧及び高ナトリウム血症	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
E871 低浸透圧及び低ナトリウム血症	10	0	0	0	0	0	0	0	0	1	11
E872 アシドーシス	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
E875 高カリウム＜K＞血症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
E876 低カリウム＜K＞血症	4	0	0	0	0	0	0	0	0	2	6
E878 その他の電解質及び体液障害，他に分類されないもの	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
F03 詳細不明の認知症	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
F100 アルコール使用<飲酒>による精神及び行動の障害，急性中毒	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
F412 混合性不安抑うつ障害	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
F508 その他の摂食障害	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
F509 摂食障害，詳細不明	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3

	内科	小児	外科	皮膚	歯口	婦人	整外	耳鼻	眼科	神内	総計
F603B 境界型人格障害	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
G039 髄膜炎，詳細不明	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
G112 晩発性小脳性運動失調(症)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	5
G122 運動ニューロン疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	6
G20 パーキンソン＜Parkinson＞病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	12
G231 進行性核上性眼筋麻痺[スティール・リチャードソン・オルゼウスキー＜Steele-Richardson-Olszewski＞病]	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3
G258 その他の明示された錐体外路障害及び異常運動	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
G300 早発性のアルツハイマー＜Alzheimer＞病	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
G309 アルツハイマー＜Alzheimer＞病，詳細不明	2	0	0	0	0	0	0	0	0	5	7
G312 アルコールによる神経系の変性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
G408 その他のてんかん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
G430 前兆＜アウラ＞を伴わない片頭痛[普通型片頭痛]	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
G459 一過性脳虚血発作，詳細不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
G473 睡眠時無呼吸	2	6	0	0	0	0	0	51	0	0	59
G510 ベル＜Bell＞麻痺	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
G560 手根管症候群	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
G618 その他の炎症性多発(性)ニューロパチ＜シ＞ー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
G629 多発(性)ニューロパチ＜シ＞ー，詳細不明	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
G711 筋強直性障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
G723 周期性四肢麻痺	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
G903 多系統変性(症)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3
G908 自律神経系のその他の障害	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
G959 脊髄疾患，詳細不明	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
H052 眼球突出	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
H250 老人性初発白内障	0	0	0	0	0	0	0	0	253	0	253
H260 乳児，若年及び初老期白内障	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
H280 糖尿病(性)白内障	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3
H811 良性発作性めまい＜眩暈(症)＞	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
H813 その他の末梢性めまい＜眩暈(症)＞	15	0	0	0	0	0	0	0	0	2	17
H819 前庭機能障害，詳細不明	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
I080 僧帽弁及び大動脈弁の合併障害	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
I10 本態性(原発性＜一次性＞)高血圧(症)	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
I200 不安定狭心症	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
I201 記録されたれん＜攣＞縮を伴う狭心症	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
I208 その他の型の狭心症	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9
I209 狭心症，詳細不明	19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19
I210 前壁の急性貫壁性心筋梗塞	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15
I211 下壁の急性貫壁性心筋梗塞	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
I212 その他の部位の急性貫壁性心筋梗塞	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
I219 急性心筋梗塞，詳細不明	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3
I249 急性虚血性心疾患，詳細不明	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
I251 アテローム＜じゅく＜粥＞状＞硬化性心疾患	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
I252 陳旧性心筋梗塞	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
I255 虚血性心筋症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
I256 無痛性＜無症候性＞心筋虚血	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
I259 慢性虚血性心疾患，詳細不明	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5

	内科	小児	外科	皮膚	歯口	婦人	整外	耳鼻	眼科	神内	総計
I260 急性肺性心と記載された肺塞栓症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
I269 急性肺性心の記載のない肺塞栓症	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
I309 急性心膜炎，詳細不明	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
I311 慢性収縮性心膜炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
I330 急性及び亜急性感染性心内膜炎	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
I340 僧帽弁閉鎖不全(症)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
I350 大動脈弁狭窄(症)	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
I420 拡張型心筋症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
I441 房室ブロック，第2度	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
I442 房室ブロック，完全	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9
I455 その他の明示された心ブロック	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
I471 上室(性)頻拍(症)	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
I480 発作性心房細動	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
I489 心房細動及び心房粗動，詳細不明	5	0	0	0	0	0	0	0	0	1	6
I495 洞不全症候群	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
I499 不整脈，詳細不明	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
I500 うっ血性心不全	135	0	0	0	0	0	0	0	0	0	135
I509 心不全，詳細不明	52	0	0	0	0	0	0	0	0	3	55
I610 (大脳)半球の脳内出血，皮質下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
I611 (大脳)半球の脳内出血，皮質	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
I615 脳内出血，脳室内	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
I619 脳内出血，詳細不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
I633 脳動脈の血栓症による脳梗塞	1	0	1	0	0	0	0	0	0	25	27
I634 脳動脈の塞栓症による脳梗塞	3	0	0	0	0	0	0	0	0	10	13
I635 脳動脈の詳細不明の閉塞又は狭窄による脳梗塞	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4
I638 その他の脳梗塞	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
I639 脳梗塞，詳細不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
I669 詳細不明の脳動脈の閉塞及び狭窄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
I676 頭蓋内静脈系の非化膿性血栓症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
I691 脳内出血の続発・後遺症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
I693 脳梗塞の続発・後遺症	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3
I702 (四)肢の動脈のアテローム＜じゅく＜粥＞状＞硬化(症)	7	0	0	1	0	0	3	0	0	0	11
I710 大動脈の解離[各部位]	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4
I713 腹部大動脈瘤，破裂性	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
I723 腸骨動脈瘤及び解離	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
I728 その他の明示された動脈の動脈瘤及び解離	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
I802 下肢のその他の深在血管の静脈炎及び血栓(性)静脈炎	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
I831 炎症を伴う下肢の静脈瘤	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
I850 出血を伴う食道静脈瘤	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
I859 出血を伴わない食道静脈瘤	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
I951 起立性低血圧(症)	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
I959 低血圧(症)，詳細不明	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
J00 急性鼻咽頭炎[かぜ]＜感冒＞	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
J039 急性扁桃炎，詳細不明	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
J051 急性喉頭蓋炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
J121 RSウイルス肺炎	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
J129 ウイルス肺炎，詳細不明	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2

	内科	小児	外科	皮膚	歯口	婦人	整外	耳鼻	眼科	神内	総計
J13　肺炎連鎖球菌による肺炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
J152　ブドウ球菌による肺炎	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
J159　細菌性肺炎，詳細不明	62	2	0	0	0	0	0	0	0	4	68
J160　クラミジア肺炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
J173　寄生虫症における肺炎	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
J178　他に分類されるその他の疾患における肺炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
J180　気管支肺炎，詳細不明	5	2	0	0	0	0	0	0	0	1	8
J181　大葉性肺炎，詳細不明	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
J188　その他の肺炎，病原体不詳	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
J189　肺炎，詳細不明	26	2	1	0	0	0	0	0	0	1	30
J205　RSウイルスによる急性気管支炎	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
J209　急性気管支炎，詳細不明	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4
J210　RSウイルスによる急性細気管支炎	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
J219　急性細気管支炎，詳細不明	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
J22　詳細不明の急性下気道感染症	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
J341　鼻及び副鼻腔の，のう＜嚢＞胞及び粘液のう＜嚢＞胞＜腫＞	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
J40　気管支炎，急性又は慢性と明示されないもの	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
J439　肺気腫，詳細不明	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
J441　急性増悪を伴う慢性閉塞性肺疾患，詳細不明	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
J449　慢性閉塞性肺疾患，詳細不明	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
J450　アレルギー性喘息を主とする疾患	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
J459　喘息，詳細不明	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
J46　喘息発作重積状態	6	10	0	0	0	0	0	0	0	0	16
J690　食物及び吐物による肺臓炎	88	0	0	0	0	0	0	0	0	19	107
J702　急性薬物誘発性間質性肺障害	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
J80　成人呼吸窮＜促＞迫症候群＜ARDS＞	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
J81　肺水腫	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
J82　肺好酸球症，他に分類されないもの	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
J841　肺線維症を伴うその他の間質性肺疾患	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11
J848　その他の明示された間質性肺疾患	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
J849　間質性肺疾患，詳細不明	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
J851　肺炎を伴う肺膿瘍	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
J852　肺炎を伴わない肺膿瘍	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
J869　瘻(孔)を伴わない膿胸(症)	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
J90　胸水，他に分類されないもの	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
J91　他に分類される病態における胸水	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
J931　その他の自然気胸	5	0	0	0	0	0	0	0	0	1	6
J9600　急性呼吸不全Ｉ型[低酸素症]	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
J9609　急性呼吸不全・型詳細不明	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
J9619　慢性呼吸不全・型詳細不明	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
K010　埋伏歯＜embedded	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
K011　埋伏歯＜impacted	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
K024　う＜齲＞蝕による歯の破折＜odontoclasia＞	0	0	0	0	11	0	0	0	0	0	11
K038　歯の硬組織のその他の明示された疾患	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	4
K040　歯髄炎	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
K044　歯髄原発の急性根尖性歯周炎	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
K045　慢性根尖性歯周炎	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1

	内科	小児	外科	皮膚	歯口	婦人	整外	耳鼻	眼科	神内	総計
K048　歯根のう＜嚢＞胞	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
K053　慢性歯周炎	0	0	0	0	12	0	0	0	0	1	13
K089　歯及び歯の支持組織の障害，詳細不明	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
K102　炎症性顎骨病態	0	0	0	0	8	0	0	0	0	0	8
K112　唾液腺炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
K122　口腔の蜂巣炎＜蜂窩織炎＞及び膿瘍	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
K210　食道炎を伴う胃食道逆流症	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
K226　食道胃接合部裂傷出血症候群	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
K228　食道のその他の明示された疾患	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
K250　胃潰瘍，急性，出血を伴うもの	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9
K253　胃潰瘍，急性，出血又は穿孔を伴わないもの	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
K254　胃潰瘍，慢性又は詳細不明，出血を伴うもの	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
K257　胃潰瘍，慢性，出血又は穿孔を伴わないもの	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
K259　胃潰瘍，急性又は慢性の別不明，出血又は穿孔を伴わないもの	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3
K260　十二指腸潰瘍，急性，出血を伴うもの	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
K263　十二指腸潰瘍，急性，出血又は穿孔を伴わないもの	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
K284　胃空腸潰瘍，慢性又は詳細不明，出血を伴うもの	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
K294　慢性萎縮性胃炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
K315　十二指腸閉塞	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
K317　胃及び十二指腸のポリープ	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
K318　胃及び十二指腸のその他の明示された疾患	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
K353　限局性腹膜炎を伴う急性虫垂炎	1	0	4	0	0	0	0	0	0	0	5
K358　急性虫垂炎，その他及び詳細不明	1	0	26	0	0	0	0	0	0	0	27
K402　両側性そけい＜鼠径＞ヘルニア，閉塞及びえ＜壊＞疽を伴わないも	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	7
K403　一側性又は患側不明のそけい＜鼠径＞ヘルニア，閉塞を伴い，え＜壊＞疽を伴わないもの	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
K409　一側性又は患側不明のそけい＜鼠径＞ヘルニア，閉塞及びえ＜壊＞疽を伴わないもの	0	0	52	0	0	0	0	0	0	0	52
K412　両側性大腿＜股＞ヘルニア，閉塞及びえ＜壊＞疽を伴わないもの	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
K413　一側性又は患側不明の大腿＜股＞ヘルニア，閉塞を伴い，え＜壊＞疽を伴わないもの	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
K414　一側性又は患側不明の大腿＜股＞ヘルニア，え＜壊＞疽を伴うもの	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
K419　一側性又は患側不明の大腿＜股＞ヘルニア，閉塞及びえ＜壊＞疽を伴わないもの	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
K429　臍ヘルニア，閉塞及びえ＜壊＞疽を伴わないもの	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
K432　瘢痕ヘルニア，閉塞及びえ＜壊＞疽を伴わないもの	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
K509　クローン＜Crohn＞病，詳細不明	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
K510　潰瘍性(慢性)全大腸炎	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
K512　潰瘍性(慢性)直腸炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
K515　左側大腸炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
K521　中毒性胃腸炎及び大腸炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
K528　その他の明示された非感染性胃腸炎及び非感染性大腸炎	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
K529　非感染性胃腸炎及び非感染性大腸炎，詳細不明	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
K550　腸の急性血行障害	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13
K559　腸の血行障害，詳細不明	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
K560　麻痺性イレウス	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
K562　軸捻(転)	3	0	8	0	0	0	0	0	0	0	11

	内科	小児	外科	皮膚	歯口	婦人	整外	耳鼻	眼科	神内	総計
K564 その他の腸管かん＜嵌＞頓	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	4
K565 閉塞を伴う腸癒着[索条物]	2	0	3	0	0	0	0	0	0	0	5
K566 その他及び詳細不明の腸閉塞	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
K567 イレウス，詳細不明	11	0	6	0	0	0	0	0	0	0	17
K571 穿孔又は膿瘍を伴わない小腸の憩室性疾患	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
K573 穿孔又は膿瘍を伴わない大腸の憩室性疾患	46	0	7	0	0	0	0	0	0	1	54
K589 下痢を伴わない過敏性腸症候群	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
K590 便秘	4	1	3	0	0	0	0	0	0	0	8
K603 痔瘻	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
K610 肛門膿瘍	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
K620 肛門ポリープ	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
K623 直腸脱	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
K625 肛門及び直腸の出血	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
K626 肛門及び直腸の潰瘍	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
K628 肛門及び直腸のその他の明示された疾患	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
K629 肛門及び直腸の疾患，詳細不明	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
K631 腸穿孔(非外傷性)	1	0	2	0	0	0	0	0	0	1	4
K632 腸瘻(孔)	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
K635 大腸＜結腸＞のポリープ	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
K642 第3度痔核	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
K643 第4度痔核	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
K650 急性腹膜炎	3	0	1	0	0	0	2	0	0	0	6
K658 その他の腹膜炎	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
K659 腹膜炎，詳細不明	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
K668 腹膜のその他の明示された障害	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
K701 アルコール性肝炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
K703 アルコール性肝硬変	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
K704 アルコール性肝不全	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
K709 アルコール性肝疾患，詳細不明	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
K720 急性及び亜急性肝不全	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
K729 肝不全，詳細不明	10	0	0	0	0	0	0	0	0	1	11
K743 原発性胆汁性肝硬変	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
K746 その他及び詳細不明の肝硬変	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13
K750 肝膿瘍	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
K768 その他の明示された肝疾患	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
K769 肝疾患，詳細不明	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
K800 急性胆のう＜嚢＞炎を伴う胆のう＜嚢＞結石	25	0	17	0	0	0	0	0	0	0	42
K801 その他の胆のう＜嚢＞炎を伴う胆のう＜嚢＞結石	3	0	7	0	0	0	0	0	0	0	10
K802 胆のう＜嚢＞炎を伴わない胆のう＜嚢＞結石	3	0	14	0	0	0	0	0	0	0	17
K803 胆管炎を伴う胆管結石	19	0	1	0	0	0	0	0	0	0	20
K805 胆管炎及び胆のう＜嚢＞炎を伴わない胆管結石	33	0	0	0	0	0	0	0	0	0	33
K810 急性胆のう＜嚢＞炎	20	0	1	0	0	0	0	0	0	0	21
K819 胆のう＜嚢＞炎，詳細不明	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
K830 胆管炎	19	0	1	0	0	0	0	0	0	1	21
K831 胆管閉塞	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
K838 胆道のその他の明示された疾患	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
K839 胆道の疾患，詳細不明	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

	内科	小児	外科	皮膚	歯口	婦人	整外	耳鼻	眼科	神内	総計
K850 特発性急性膵炎	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
K852 アルコール性急性膵炎	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
K859 急性膵炎，詳細不明	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
K860 アルコール性慢性膵炎	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
K861 その他の慢性膵炎	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
K902 盲係蹄＜ブラインドループ＞症候群，他に分類されないもの	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
K913 術後腸閉塞	5	0	11	0	0	0	0	0	0	0	16
K921 メレナ	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9
K922 胃腸出血，詳細不明	15	0	1	0	0	0	0	0	0	1	17
L00 ブドウ球菌性熱傷様皮膚症候群＜SSSS＞	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
L022 体幹の皮膚膿瘍，せつ＜フルンケル＞及びよう＜カルブンケル＞	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
L024 （四）肢の皮膚膿瘍，せつ＜フルンケル＞及びよう＜カルブンケル＞	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
L031 （四）肢のその他の部位の蜂巣炎＜蜂窩織炎＞	6	0	2	0	0	0	0	0	0	1	9
L033 体幹の蜂巣炎＜蜂窩織炎＞	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
L049 急性リンパ節炎，部位不明	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
L259 詳細不明の接触皮膚炎，原因不明	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
L500 アレルギー性じんま＜蕁麻＞疹	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
L508 その他のじんま＜蕁麻＞疹	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
L509 じんま＜蕁麻＞疹，詳細不明	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
L892 ステージⅢじょく＜褥＞瘡性潰瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
L893 ステージⅣじょく＜褥＞瘡性潰瘍	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
L899 じょく＜褥＞瘡性潰瘍及び圧迫領域，詳細不明	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
L97 下肢の潰瘍，他に分類されないもの	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
M0097 足関節部及び足の化膿性関節炎，詳細不明	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
M0690 多部位の関節リウマチ，詳細不明	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
M1097 足関節部及び足の痛風，詳細不明	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
M1120 多部位のその他の軟骨石灰化症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
M1128 その他のその他の軟骨石灰化症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
M131 単（発性）関節炎，他に分類されないもの	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
M138 その他の明示された関節炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
M161 その他の原発性股関節症	0	0	0	0	0	0	7	0	0	0	7
M169 股関節症，詳細不明	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
M170 原発性膝関節症，両側性	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	3
M171 その他の原発性膝関節症	0	0	0	0	0	0	9	0	0	0	9
M179 膝関節症，詳細不明	0	0	0	0	0	0	7	0	0	0	7
M300 結節性多発（性）動脈炎	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
M303 皮膚粘膜リンパ節症候群[川崎病]	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	6
M329 全身性エリテマトーデス＜紅斑性狼瘡＞＜SLE＞，詳細不明	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
M353 リウマチ性多発筋痛症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
M4636 腰部の椎間板の感染症（化膿性）	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	4
M4639 部位不明の椎間板の感染症（化膿性）	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
M4659 部位不明のその他の感染性脊椎障害	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
M4692 頚部の炎症性脊椎障害，詳細不明	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
M4712 頚部のミエロパチ＜シ＞ー＜脊髄障害＞を伴うその他の脊椎症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
M4786 腰部のその他の脊椎症	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
M4806 腰部の脊柱管狭窄（症）	1	0	0	0	0	0	3	0	0	0	4
M5438 仙骨部及び仙骨尾部の坐骨神経痛	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	3

	内科	小児	外科	皮膚	歯口	婦人	整外	耳鼻	眼科	神内	総計
M5456 腰部の下背部痛	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
M5495 胸腰部の背部痛，詳細不明	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
M6259 部位不明の筋の消耗及び萎縮，他に分類されないもの	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
M6289 部位不明のその他の明示された筋障害	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
M7970 多部位の線維筋痛症	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
M8085 骨盤部及び大腿のその他の骨粗しょう＜鬆＞症＜オステオポローシス＞，病的骨折を伴うもの	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
M8095 骨盤部及び大腿の詳細不明の骨粗しょう＜鬆＞症＜オステオポローシス＞，病的骨折を伴うもの	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
M8189 部位不明のその他の骨粗しょう＜鬆＞症＜オステオポローシス＞	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
M8199 部位不明の骨粗しょう＜鬆＞症＜オステオポローシス＞，詳細不明	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	6
M8695 骨盤部及び大腿の骨髄炎，詳細不明	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
M8705 骨盤部及び大腿の骨の特発性無菌＜腐＞性え＜壊＞死	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
M8785 骨盤部及び足のその他の骨え＜壊＞死	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
M966 整形外科的挿入物，関節プロステーシス又は骨プレートの使用後に続発する骨折	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
N039 慢性腎炎症候群，詳細不明	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
N040 ネフローゼ症候群，軽微糸球体変化	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
N049 ネフローゼ症候群，詳細不明	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
N083 糖尿病における糸球体障害	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
N10 急性尿細管間質性腎炎	55	1	0	0	0	0	0	0	0	3	59
N12 尿細管間質性腎炎，急性又は慢性と明示されないもの	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
N132 腎結石性及び尿管結石性閉塞を伴う水腎症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
N178 その他の急性腎不全	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
N179 急性腎不全，詳細不明	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
N184 慢性腎臓病，ステージ4	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
N185 慢性腎臓病，ステージ5	38	0	0	0	0	0	0	0	0	0	38
N189 慢性腎臓病，詳細不明	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
N201 尿管結石	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
N202 尿管結石を伴う腎結石	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
N210 膀胱結石	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
N281 腎のう＜嚢＞胞，後天性	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
N288 腎及び尿管のその他の明示された障害	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
N289 腎及び尿管の障害，詳細不明	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
N321 膀胱腸瘻	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	3
N390 尿路感染症，部位不明	83	6	1	0	0	0	1	0	0	2	93
N391 持続性タンパク＜蛋白＞尿，詳細不明	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
N433 精巣＜睾丸＞水瘤，詳細不明	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
N709 卵管炎及び卵巣炎，詳細不明	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
N751 バルトリン＜Bartholin＞腺膿瘍	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
N832 その他及び詳細不明の卵巣のう＜嚢＞胞	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
N979 女性不妊症，詳細不明	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2
Q211 心房中隔欠損(症)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
Q612 多発性のう＜嚢＞胞腎，常染色体優性	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
Q613 多発性のう＜嚢＞胞腎，病型不明	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
R040 鼻出血	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
R042 喀血	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2

	内科	小児	外科	皮膚	歯口	婦人	整外	耳鼻	眼科	神内	総計
R068 その他及び詳細不明の呼吸の異常	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
R074 胸痛，詳細不明	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
R091 胸膜炎	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
R093 喀痰異常	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
R101 上腹部に限局した疼痛	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
R103 下腹部のその他の部位に限局した疼痛	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
R104 その他及び詳細不明の腹痛	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
R11 悪心及び嘔吐	10	2	0	0	0	0	0	0	0	0	12
R12 胸やけ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
R13 えん＜嚥＞下障害	4	0	1	0	0	0	0	0	0	0	5
R17 詳細不明の黄疸	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
R195 その他の異常便	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
R262 歩行困難，他に分類されないもの	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
R298 神経系及び筋骨格系に関するその他及び詳細不明の症状及び徴候	4	0	0	0	0	0	0	0	0	1	5
R33 尿閉	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
R391 その他の排尿困難	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
R402 昏睡，詳細不明	9	0	0	0	0	0	0	0	0	1	10
R42 めまい＜眩暈＞感及びよろめき感	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12
R509 発熱，詳細不明	12	4	0	0	0	0	0	0	0	1	17
R529 疼痛，詳細不明	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
R53 倦怠(感)及び疲労	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
R54 老衰	13	0	0	0	0	0	0	0	0	1	14
R55 失神及び虚脱	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
R560 熱性けいれん＜痙攣＞	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	6
R568 その他及び詳細不明のけいれん＜痙攣＞	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
R572 敗血症性ショック	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
R579 ショック，詳細不明	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
R630 食欲不振	20	0	0	0	0	0	0	0	0	1	21
R634 異常体重減少	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
R680 低体温，外界の低温状態に関連しないもの	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
R688 その他の明示された全身症状及び徴候	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
R932 肝及び胆道の画像診断における異常所見	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
S010 頭皮の開放創	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
S0650 外傷性硬膜下出血・頭蓋内に達する開放創を伴わないもの	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
S0660 外傷性くも膜下出血・頭蓋内に達する開放創を伴わないもの	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
S1200 第1頚椎骨折	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
S1290 頚部の骨折，部位不明	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
S2200 胸椎骨折	3	0	0	0	0	0	24	0	0	0	27
S2230 肋骨骨折	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
S2700 外傷性気胸・胸腔に達する開放創を伴わないもの	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
S300 下背部及び骨盤部の挫傷	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
S3200 腰椎骨折・閉鎖性	4	0	0	0	0	0	56	0	0	0	60
S3210 仙骨骨折・閉鎖性	0	0	0	0	0	0	5	0	0	1	6
S3230 腸骨骨折・閉鎖性	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	3
S3240 寛骨臼骨折・閉鎖性	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
S3250 恥骨骨折・閉鎖性	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	3
S3270 腰椎及び骨盤の多発骨折・閉鎖性	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	6

	内科	小児	外科	皮膚	歯口	婦人	整外	耳鼻	眼科	神内	総計
S3280 腰椎及び骨盤のその他及び部位不明の骨折・閉鎖性	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	3
S4200 鎖骨骨折・閉鎖性	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
S4220 上腕骨近位端骨折・閉鎖性	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	4
S4230 上腕骨骨幹部骨折・閉鎖性	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
S4240 上腕骨遠位端骨折・閉鎖性	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
S501 前腕のその他及び部位不明の挫傷	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
S5200 尺骨近位端骨折・閉鎖性	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	5
S5250 橈骨遠位端骨折・閉鎖性	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	4
S7200 大腿骨頚部骨折・閉鎖性	2	0	0	0	0	0	33	0	0	0	35
S7210 転子貫通骨折・閉鎖性	0	0	0	0	0	0	36	0	0	0	36
S7230 大腿骨骨幹部骨折・閉鎖性	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
S7240 大腿骨遠位端骨折・閉鎖性	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	4
S730 股関節脱臼	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
S762 大腿の内転筋及び腱の損傷	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
S8200 膝蓋骨骨折・閉鎖性	1	0	0	0	0	0	6	0	0	0	7
S8210 脛骨近位端骨折・閉鎖性	1	0	0	0	0	0	5	0	0	0	6
S8220 脛骨骨幹部骨折・閉鎖性	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
S8230 脛骨遠位端骨折・閉鎖性	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
S8240 腓骨のみの骨折・閉鎖性	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
S8260 外果骨折・閉鎖性	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	4
S8270 下腿の多発骨折・閉鎖性	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
S8280 下腿のその他の部位の骨折・閉鎖性	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	3
S832 半月裂傷＜断裂＞＜Tear＞，新鮮損傷	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
S9200 踵骨骨折・閉鎖性	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	3
S9230 中足骨骨折・閉鎖性	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
S9240 母趾の骨折・閉鎖性	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
T0210 胸部＜郭＞の骨折，下背部及び骨盤部の骨折を伴うもの	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	3
T08-0 脊椎骨折，部位不明・閉鎖性	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
T08-1 脊椎骨折，部位不明・開放性	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	3
T141 部位不明の開放創	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
T179 気道内異物，部位不明	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
T182 胃内異物	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
T509 利尿薬，その他及び詳細不明の薬物，薬剤及び生物学的製剤による中毒，その他及び詳細不明の薬物，薬剤及び生物学的製剤	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
T629 食物として摂取されたその他の有害物質による毒作用，食物として摂取された有害物質，詳細不明	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
T670 熱射病及び日射病	8	0	0	0	0	0	0	0	0	1	9
T71 窒息	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
T751 溺死及び死に至らない溺水	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
T780 有害食物反応によるアナフィラキシーショック	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
T781 その他の有害食物反応，他に分類されないもの	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
T782 アナフィラキシーショック，詳細不明	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
T809 輸液，輸血及び治療用注射に続発する詳細不明の合併症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
T810 処置に合併する出血及び血腫，他に分類されないもの	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
T813 手術創の離開，他に分類されないもの	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
T814 処置に続発する感染症，他に分類されないもの	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
T818 処置のその他の合併症，他に分類されないもの	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2

	内科	小児	外科	皮膚	歯口	婦人	整外	耳鼻	眼科	神内	総計
T821　心臓電子器具の機械的合併症	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
T825　その他の心臓及び血管の人工器具及び挿入物の機械的合併症	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
T827　その他の心臓及び血管の人工器具，挿入物及び移植片による感染症及び炎症性反応	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
T828　心臓及び血管のプロステーシス，挿入物及び移植片のその他の明示された合併症	28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28
T835　尿路系プロステーシス，挿入物及び移植片による感染症及び炎症性	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
T840　体内関節プロステーシスの機械的合併症	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
T881　予防接種に続発するその他の合併症，他に分類されないもの	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
T886　適正に投与された正しい薬物及び薬剤の有害作用によるアナフィラキシーショック	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
T911　脊椎骨折の続発・後遺症	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
U071　コロナウイルス感染症 2019，ウイルスが同定されたもの	154	5	0	0	0	0	0	0	0	1	160
総計	2303	87	448	5	46	3	306	51	258	174	3681

表紙題字

佐野誠一

「住民の意向を反映させた住民主体の医療と福祉の地域づくり」を念頭に、1975年1,357名の組合員と新潟医療生活創立総会を開催。
翌1976年５月６日88床で木戸病院を開院。初代理事長に就任。
2003年「消費生活協同組合等に対する厚生労働大臣表彰」を受ける。
2005年長年の社会活動が認められ高齢者叙勲で「旭日双光症」を受賞。
2011年６月理事長退任。

編集後記

河井一浩　市橋美智代　黒井弥生　渡邉彩子　平島麻由美
沢田紀子　渡辺実花　伊藤眞梨子

木戸病院医誌　　2023　VOL. 22

令和５年９月

新潟医療生活協同組合

木　戸　病　院　　TEL 025-273-2151
石 山 診 療 所　　TEL 025-276-5111
健診センター　　TEL 025-270-1831
木戸クリニック　　TEL 025-274-7960

〒950-0862　新潟県新潟市東区竹尾４丁目13番３号